MITSUBISHI

三菱ワイド液晶ディスプレイ

Diamondcrysta Color

RDT241WEX(BK)

(AP100)

取扱説明書

P2 もくじ

P3 ご使用の前に

P5 安全のために必ずお守りください

P9 使用上のお願い

P10 各部のはたらき

P12 使用の準備

P24 機能

P36 困ったとき

P43 付録

■ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ずお守りください」は、液晶ディスプレイをご使用の前に必ず読んで正しくお使いください。

■ 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

■ 「セットアップガイド」は「保証書」・「ユーティリティーディスク」と共に大切に保存してください。

■ 必ず転倒・落下防止処置を実施してください。
→ P7, P13, P45 を参照

■ この取扱説明文書内のURLはクリックするとウェブサイトへリンクします。

「ディスプレイ」のホームページ：www.MitsubishiElectric.co.jp/display

INTERNET INFORMATION & DOWNLOADS SERVICE

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

【個人のお客様】PCリサイクルマーク申込のご案内

ご注意：法人でご購入いただいた製品は無償提供の対象外です。

個人でディスプレイをご購入いただいたお客様には、無償で「PCリサイクルマーク」を提供しております。
ご購入後、お早めに下記のリサイクル窓口ホームページからお申し込みください。（画面の PCリサイクルマーク申込 からお入りください。）

www.pc-eco.jp

もくじ

ご使用の前に

ご使用の前に ･････････････････････････････ 3
何ができるの？ ････････････････････････････ 3
付属品の確認 ･････････････････････････････ 4
本書の見かた ･････････････････････････････ 4

安全のために必ずお守りください

安全のために必ずお守りください ･･････････ 5

使用上のお願い

使用上のお願い ･･････････････････････････ 9
液晶ディスプレイの上手な使い方 ･････････････ 9

各部のはたらき

各部のはたらき ･･････････････････････････10
本体正面 ････････････････････････････････10
本体背面 ････････････････････････････････11

使用の準備

使用するための流れ ･･････････････････････12
［準備 1］ベーススタンドを取り付ける ･････13
［準備 2］ディスプレイとコンピューターを接続する ･･････････････････････････････14
コンピューターを信号ケーブルで接続 ･････････14
● 1 台のコンピューターを接続（アナログ接続／デジタル接続） ･････････････14
● 2 台のコンピューターを接続（アナログ 1 系統／デジタル 1 系統同時接続）14
●接続方法について ･････････････････････････14
［準備 3］ディスプレイと AV 機器を接続する ･･････････････････････････････････16
［準備 4］電源コードを本機に接続する ･････17
［［準備 5］電源プラグのアース線を接続する ･･････････････････････････････････18
［準備 6］電源プラグを AC100 V 電源コンセントに接続する ･･････････････････････18
［準備 7］設置する ･･････････････････････19
［準備 8］画面の角度を調節する ･･････････19
［準備 9］画面調節 ･･････････････････････20
オートセットアップをする ･･････････････････21
［準備 10］Windows® セットアップ情報 ･･･22
［準備 11］省エネ設定をする ･･････････････23
ECO 設定の変更 ･･･････････････････････････23
ECO メーターの表示 ････････････････････････23

機能

OSD 機能 ･･･････････････････････････････24
構成と使い方 ･････････････････････････････24
OSD 画面の構成 ･･･････････････････････････24
OSD の基本操作 ･･･････････････････････････25
OSD 機能一覧 ･････････････････････････････26
OSD 補足説明 ･････････････････････････････32
OSD 機能による画面調節が必要となる場合 ･34
その他の機能について ････････････････････35

困ったとき

故障かな？と思ったら ････････････････････36
本機を廃棄するには ･･････････････････････41
保証とアフターサービス ･･････････････････42
個人情報の取り扱い ･･････････････････････42

付録

再梱包するとき ･･････････････････････････43
市販のアームを取り付けるとき ････････････44
用語解説 ････････････････････････････････46
仕様 ････････････････････････････････････48
さくいん ････････････････････････････････49

ご使用の前に

何ができるの？

広視野角 -IPS 液晶パネル

見る角度が変わっても色変化が少なく、色彩鮮明。

70cd/m^2 低輝度に設定可能

作業に合わせた輝度調節が可能 → P26

70〜380cd/m^{2}の範囲で輝度調節ができます。

12 ビットガンマ機能

きめ細かくなめらかな階調を余すことなく再現

使用環境に合った適切な色表示を、2 ステップでかんたん設定

STEP1　ピクチャーモード → P27, P33

■ **ピクチャーモード（写真用モード）**

写真やデジタルカメラの画像処理用に、2種類のモードを搭載。[PICTURE 1] [PICTURE 2]

写真と色合わせに適した表示をボタン一つで簡単に設定でき、プリントと画面の色合わせを簡単におこなうことができます。

■ **ピクチャーモード（CG用モード）**

CG・動画制作用に適した制作用モード[CG 1]とTV画質確認用モード[CG 2]を搭載。

特にTV画質確認用モード[CG 2]では、TV放送の標準的な色温度9300Kが工場出荷設定されています（調節可能）。また、ブラックレベル切り替え機能を搭載し、映画などの暗いシーンで、暗部の階調が確認しにくい場合に便利です。

STEP2　EASYCOLOR!3

簡単カラーマネージメントを行えるソフトウェアを付属。

■ **色調整用チャートで色合わせ**

付属の専用の色調整用チャートを見ながら、環境光に適し た輝度・色温度の調節を簡単に設定できます。

■ **キャリブレーションセンサーでより高精度に**

色調整用チャートで行なった設定をもとに、キャリブレーションセンサーを使って、より精度の高いプロファイルを作成できます。

■ **ハードウェアキャリブレーションに対応**

キャリブレーションターゲットを数値で指定する本格的なキャリブレーションを、面倒な操作なしで簡単に行うことができます。

＊1部のMacintoshおよびPCとの組み合わせでは、動作しない場合もあります。

AV 信号タイミング対応

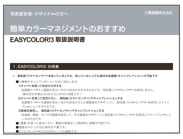
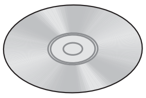
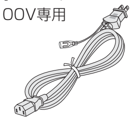
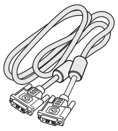
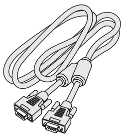
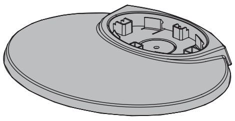
HDCP対応のDVI-D端子を装備 → P11, P16

＊ 480p, 1080i, 720p, 1080pに対応しています。また、AV機器との接続には市販の変換ケーブル等が必要です。

＊ MachintoshでのHDCPは非サポートです。

付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

セットアップガイド	EASYCOLR!3取扱説明書 	色調整用チャート	ユーティリティーディスク（取扱説明書、テストパターン、EASYCOLOR!3 ソフト） 
電源コード AC100V専用  本機専用です。安全のため、他の機器には使用しないでください。	信号ケーブル  DVI-D－DVI-D（デジタル接続用）	 ミニD-SUB15ピン｜ミニD-SUB15ピン（アナログ接続用）	ベーススタンド（固定ネジ付） 
保証書　（梱包箱に貼り付けてあります。）			

本書の見かた

本書の表記のしかた

お 願 い ：取扱い上、特に守っていただきたい内容
お知らせ ：取扱い上、参考にしていただきたい内容
→ PXX ：参考にしていただきたいページ
Win Mac ：Windows®とMacintosh両方に関わる内容
Win ：Windows®のみに関わる内容
Mac ：Macintoshのみに関わる内容

知りたいことを探すために

やりたいことから探す→「何ができるの？」 → P3
言葉と意味で探す→「用語解説」 → P46
もくじで探す→「もくじ」 → 表紙, P2
さくいんで探す→「さくいん」 → P49

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

本機は付属の電源コードおよび信号ケーブルを使用した状態でVCCI基準に適合しています。

本製品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界に関するガイドライン」に適合しています

本製品は電源高調波電流規格JIS C61000-3-2に適合しています。

本製品はPC3R「PCグリーンラベル制度」の審査基準（★★☆2011年度版）を満たしています。
詳細は、Webサイト：www.pc3r.jp をご覧ください。

本製品は「J-Mossグリーンマーク・ガイドライン」に基づくJ-Mossグリーンマークを表示しています。
「J-Moss（JIS C 0950）」に基づく特定の化学物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有状況についての情報を公開しています。
詳細は、ウエブサイトwww.MitsubishiElectric.co.jp/home/display/environment をご覧ください。
形名：RDT241WEX(BK)

■ 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
■ 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。

■ 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。

Diamondcrysta Color、EASYCOLOR!、ECO Professionalは、三菱電機株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows Vista、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
MacintoshはApple社の米国等における登録商標です。
その他、この取扱説明書に記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

安全のために必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険	死亡や重傷を負うおそれが大きい内容です。
警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
注意	傷害を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

禁止の図記号	してはいけない内容です。
指示の図記号	実行しなくてはならない内容です。
注意の図記号	気をつけていただく内容です。

警告

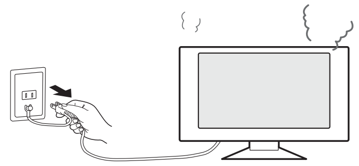
異常・故障について

異常・故障時は使用を中止してください。

プラグを抜く

◆ **異常があったときは電源プラグを抜いてください**

◎煙が出たり、異常な臭いや音がする
◎映像や音声が出ないことがある
◎内部に水などの液体や異物が入った
◎本機に変形や破損した部分がある
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



●すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて販売店に修理を依頼してください。
●お客さまによる修理は危険ですから、おやめください。
●電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置の電源コンセントをご利用ください。

電源コード・電源プラグについて

◆ **破損するようなことはしないでください**

◎傷付ける	◎ねじる
◎加工する	◎引っ張る
◎熱器具に近づける	◎重いものを載せる
◎無理に曲げる	◎束ねる

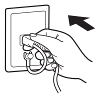
火災・感電・ショートなどの原因になります。
●修理は販売店に依頼してください。

◆ **傷んだ電源プラグやゆるんだ電源コンセントは使用しないでください**

火災・感電・ショートなどの原因になります。
●修理は販売店に依頼してください。

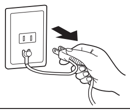
◆ **電源プラグは根元まで確実に差し込んでください**

差し込みが不完全だと火災・感電の原因になります。



◆ **電源プラグを持って抜いてください**

コードを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因になります。



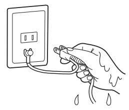
◆ **電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください**

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

濡れ手禁止

◆ **濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください**

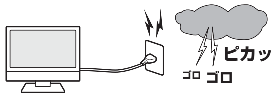
感電の原因になります。



接触禁止

◆ **雷が鳴り出したら、本機および電源プラグには触れないでください**

感電の原因になります。

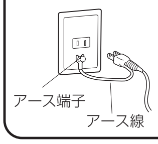


アース線を接続する

◆ **アース線を接続してください**

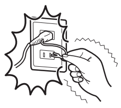
故障のときに感電の原因になります。

●電源プラグを接続する前にアース線を電源コンセントのアース端子へ接続してください。
●アース線を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてからおこなってください。
●アース端子付き電源コンセントがない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



◆ **アース線を電源コンセントに挿入・接触させないでください**

感電・火災の原因になります。



プラグを抜く

◆ **長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜いてください**

電源プラグにほこりがたまり、感電・火災の原因になります。

⚠警告

接続ケーブルについて

◆ **接続ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください**

火災・感電の原因になります。

◆ **接続ケーブルを壁面に挟んだり、足をひっかけたりしないように処理してください**

火災・感電・けがの原因になります。

水濡れについて

水濡れ禁止

◆ **上に花びんやコップなどを置かないでください**

故障・火災・感電などの原因になります。

風呂・シャワー室などでの使用禁止

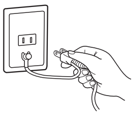
◆ **風呂場や水のかかる所に置かないでください**

故障・火災・感電などの原因になります。

電源について

◆ **電源はAC100-120VまたはAC220-240Vを使ってください**

火災・感電の原因になります。



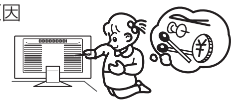
●AC100V電源では付属の電源コードを使用してください。
●AC100V以外の電源では、使用電圧に適合する電源コードをご準備ください。

異物について

◆ **内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください**

火災・感電・故障の原因になります。

●特にお子さまにご注意ください。



液晶について

◆ **液晶パネルが破損して液晶が漏れ出た場合は、吸い込んだり、目や口に入れたりしないでください**

中毒を起こす原因になることがあります。

●万一、目や口に入ってしまった場合は、水でゆすいだ後、すぐに医師の診察を受けてください。
●手や衣類に付着した場合は、アルコール等で拭き取り、水洗いをしてください。

電源について

◆ **電源コンセントや電源コードの定格を超えて使わないでください**
◆ **たこ足配線をしないでください**

電源コンセントの電流容量を超えると、火災の原因になります。

誤飲防止について

◆ **小さい付属品は、乳幼児の手の届く所に置かないでください**

誤って飲み込むおそれがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師の診察を受けてください。

設置について

◆ **不安定な場所に置かないでください**

倒れたり、落ちたりしてけがや故障による火災の原因になります。

分解禁止について

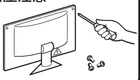
分解禁止

◆ **裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、本機を改造しないでください**

内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因になります。

高圧注意

●内部の点検・調整・修理は修理相談窓口にご依頼ください。



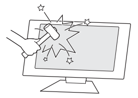
もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

⚠注意

本機の取り扱いについて

◆ **強い力や衝撃を加えないでください**

LCDパネルのガラスが割れて、けがの原因になることがあります。



◆ **ポリ袋で遊ばないでください**

本体や付属品の包装用ポリ袋を頭からかぶると窒息の原因になることがあります。

●お子さまにはご注意ください。

◆ **上にものを置かないでください**

落下して、けがの原因になることがあります。

◆ **乗らないでください**

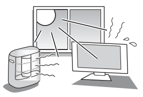
◆ **ぶらさがらないでください**

倒れたり、こわれたりして、けがの原因になることがあります。

●お子さまにはご注意ください。

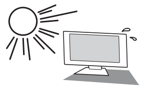
◆ **直射日光や熱器具のそばに置かないでください**

故障の原因になることがあります。



◆ **屋外で使用しないでください**

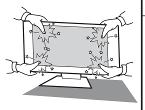
故障の原因になることがあります。



◆ **液晶パネル面を強く押さないでください**

・傷が付いたり、破損してけがの原因になることがあります。

・画質劣化や故障の原因になることがあります。



◆ **車に載せるなどの移動用途では使用しないでください**

故障の原因になることがあります。

手を挟まれないように注意

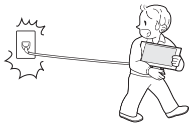
◆ **本機のスタンド取り付けおよび画面位置や角度の調節時に手を挟まないでください**

◆ **付属のスタンドは本機以外では使用しないでください**

けがの原因になります。

◆ **電源コードや接続ケーブルをつけたまま移動しないでください**

本機や電源コードおよび接続ケーブルが破損する原因になります。



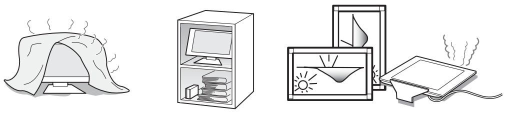
設置について

◆ **通風孔をふさがないでください**

◆ **風通しの悪い狭い所で使用しないでください**

◆ **上向きや横倒し、逆さまで使用しないでください**

内部に熱がこもり、故障の原因になることがあります。



通風孔をふさがない　狭い所で使わない　上向きや横倒し、逆さまで使わない

◆ **湿気やほこりの多い所、油煙や湯気があたるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かないでください**

ショートして故障したり、画面が汚れたりする原因になることがあります。

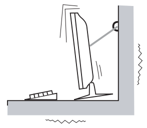
◆ **本機の上面、左右面は壁などから10cm以上の間隔をおいて設置してください**

内部に熱がこもり、故障の原因になることがあります。

◆ **転倒・落下防止部品を使用して固定してください**

転倒・落下して、けがの原因になります。

設置台を補強する



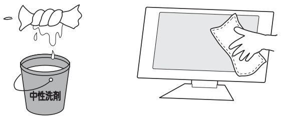
丈夫な紐などで製品を壁とつなぐ

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

⚠注意

お手入れのしかた

◆ お手入れの前に、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください



■ 液晶パネルのお手入れ

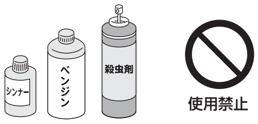
表面は傷付きやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
ほこりの付いた布・化学ぞうきんで表面をこすると液晶パネルの表面がはがれることがあります。

- ●表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ●油など拭き取りにくい汚れのときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り、拭き取ったあと柔らかい布で仕上げてください。研磨剤が入った洗剤は、表面を傷付けるので使用しないでください。
- ●水滴などがかかった場合は、すぐに拭き取ってください。そのままにすると液晶パネルの変質や変色の原因になります。
- ●表面にほこりが付いたときは、市販の柔らかいブラシなどでおとしてください。
- ●帯電防止剤は、液晶パネルの変質や変色の原因になるものがあります。ご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

■ キャビネットのお手入れ

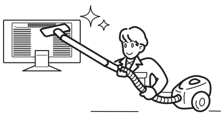
キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。
ベンジンやクリーナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因になります。

- ●柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ●汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。
- ●水滴などが液晶パネルの表面を伝ってディスプレイの内部に侵入すると故障の原因になります。
- ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。



◆ 通風孔に付着したゴミはこまめに取り除いてください

ほこりが通風孔をふさいで内部に熱がこもり、故障の原因になることがあります。



◆ 1年に一度は内部掃除をしてください

内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。

- ●内部の掃除は販売店にご依頼ください。

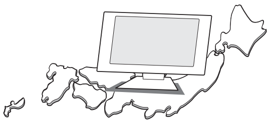
ご使用に関して

◆ 海外で使用しないでください

国内と海外では電源電圧が異なり、故障の原因になることがあります。

- ●本機は日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、この製品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。
This color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.

国内専用
For use in Japan only



◆ 目が疲れないように使用してください

目が疲れる使い方を続けると、視力低下などの健康障害に至ることがあります。

- ●画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約40〜70cmはなれたぐらいが見やすくて目の疲れが少なくなります。
- ●明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。
- ●連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。

◆ 長時間同じ画面を表示しないでください

長時間同じ画面を表示していると、表示が焼き付くこと（残像）があります。

- ●画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。
- ●「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えたり、使用していないときは省電力モードにするか、電源をオフすることを推奨します。

使用上のお願い

液晶ディスプレイの上手な使い方

電波妨害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」などの機器に本機を近づけると互いに妨害を受けることがあります。その場合は、機器を影響のない所まで本機から離してください。

搬送について

- 引っ越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装用のシートや袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、点欠陥が増加する場合があります。

保管について

- 長期保管される場合は、電気的な性能を維持するために、定期的（6ヶ月に1回程度）に通電してください。
- 輸送・保管時は、水・ゴミ・ほこりや衝撃から保護するために、ご購入時の包装材（箱・袋・緩衝材）を使用されることを推奨します。

廃棄について

- 本機を廃棄する場合は、資源有効利用促進法に基づく、回収・リサイクルにご協力ください。→P41
- 液晶ディスプレイに使用している蛍光管（バックライト）には水銀が含まれています。ご自身で廃棄しないでください。環境や健康に悪影響を与える原因になります。

液晶パネルについて

- 液晶ディスプレイは精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットがある場合があります。
これは故障ではありません。
本製品の有効ドット数の割合は99.9995%以上です。

お知らせ

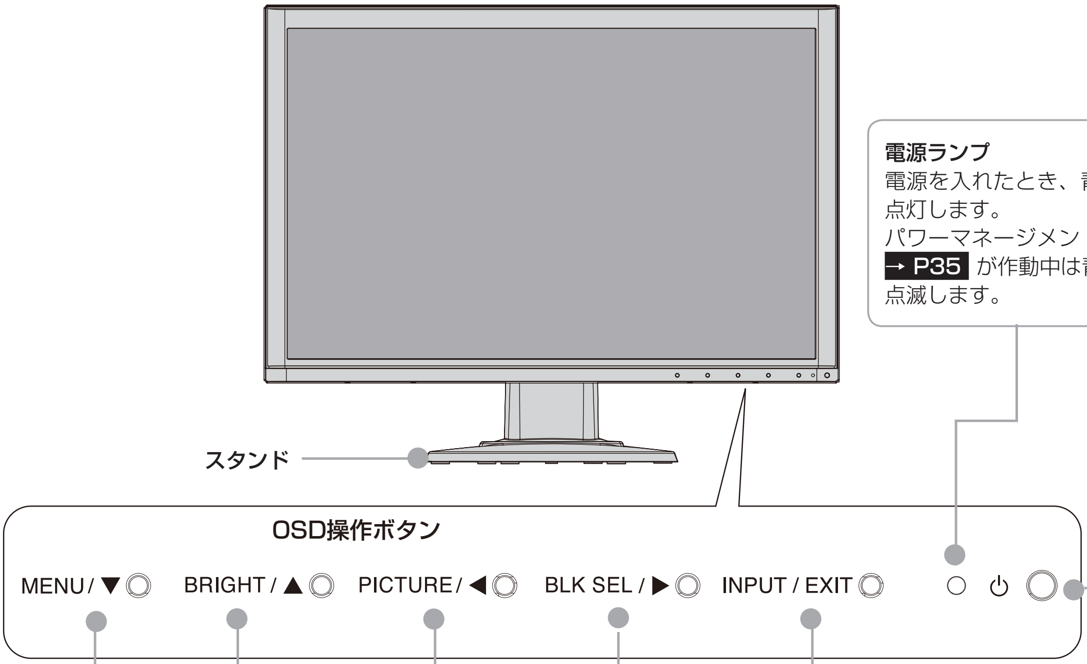
有効ドット数の割合とは、「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、当社で保証する表示可能なドットの割合」を示しています。
「画素」および「ドット」という言葉はISO13406-2にしたがい、正確に表現すると、「画素」は「ピクセル(pixel)」、「ドット」は「副画素」とも呼ばれ「サブピクセル(sub pixel)」となります。
つまり、「画素」は実態のある副画素と言われる発光する点から構成され、「副画素」は、画素に色または階調を与えるもので、一つの画素内で個別に処理される分割された画素内部構造を示します。

- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭き取ってください。
素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかかった場合は、すぐに拭き取ってください。
そのまま放置すると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷付けないでください。
硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

■ お客様または第三者が本機を使用中または誤使用により生じた故障やその他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

各部のはたらき

本体正面



電源ランプ
電源を入れたとき、青色に点灯します。
パワーマネージメント機能 → P35 が作動中は青色に点滅します。

MENU/▼ボタン
OSD画面が表示されていないとき
OSD画面を表示します。
OSD画面が表示されているとき
縦方向の副項目メニューを選択します。

BRIGHT/▲ボタン
OSD画面が表示されていないとき（ホットキー機能）
ブライトネス調節状態となります。
OSD画面が表示されているとき
縦方向の副項目メニューを選択します。

PICTURE/◀ボタン
OSD画面が表示されていないとき（ホットキー機能）
ピクチャーモードを切り替えます。
OSD画面が表示されているとき
左方向への主項目メニューの選択および設定項目の選択/調節をおこないます。

BLK SEL/▶ボタン
OSD画面が表示されていないとき（ホットキー機能）
ブラックレベルモードを切り替えます。
「カスタム」を選択した場合、赤文字でOSD表示されます。
OSDは「INPUT/EXIT」ボタンで消すことができます。この時、電源ランプは青色に点滅します。
OSD画面が表示されているとき
右方向への主項目メニューの選択および設定項目の選択/調節をおこないます。

INPUT/EXITボタン
ＯＳＤ画面が表示されていないとき
D-SUB ⇔ DVI-D
押す都度、交互に入力切り替えをおこないます。
ＯＳＤ画面が表示されているとき
選択しているＯＳＤ項目メニューから抜け出るときに押します。
主項目メニューが選択されている状態の場合は、OSD画面が消えます。

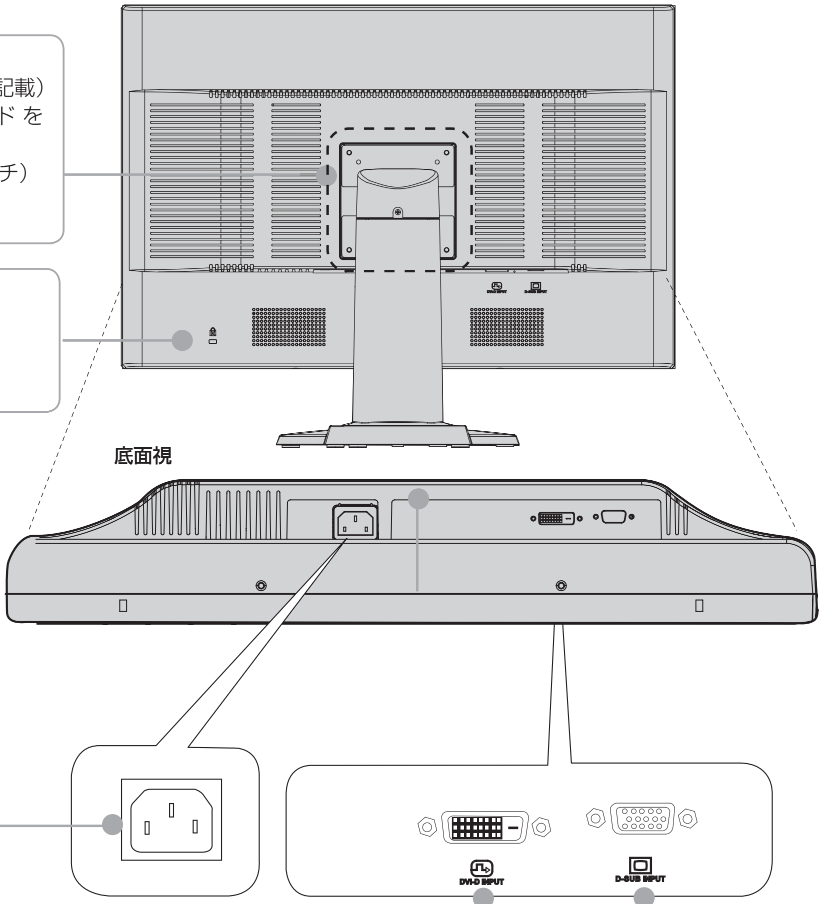
電源スイッチ
電源をオン／オフします。
お願い
電源を短時間のうちに頻繁にオン／オフしないでください。
故障の原因になることがあります。

お知らせ
● 各ボタンによる詳しいOSD操作については「OSDの基本操作」→ P25 をご覧ください。

本体背面

VESA規格準拠穴
（以下、VESA穴と記載）
市販のアームスタンド を取り付けられます。
（M4-100mmピッチ）
→ P44

盗難防止用ロック穴
盗難防止用のキー（Kensington社製）を取り付けられます。



電源入力コネクター
電源コードを接続します。

デジタル信号入力コネクター（DVI-D）
DVI-Dケーブルでコンピューターと接続します。

アナログ信号入力コネクター（D-SUB）
ミニD-SUB15ピンケーブルでコンピューターと接続します。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

使用の準備

使用するための流れ

[準備1] ベーススタンドを取り付ける →P13
付属のベーススタンドを本体に取り付ける

[準備2] ディスプレイとコンピューターを接続する →P14
1台のコンピューターを接続（デジタル接続／アナログ接続）
2台のコンピューターを接続（デジタル1系統／アナログ1系統同時接続）

必　に応じて

[準備3] ディスプレイとAV機器を接続する →P16

[準備4] 電源コードを本機に接続する →P17

[準備5] 電源プラグのアース線を接続する →P18

[準備6] 電源プラグをAC100V電源コンセントに接続する →P18

[準備7] 設置する →P19

必　に応じて

[準備8] 画面の角度を調節する →P19

[準備9] 画面調節 →P20
オートセットアップをする

必　に応じて

[準備10] Windows® セットアップ情報 →P22

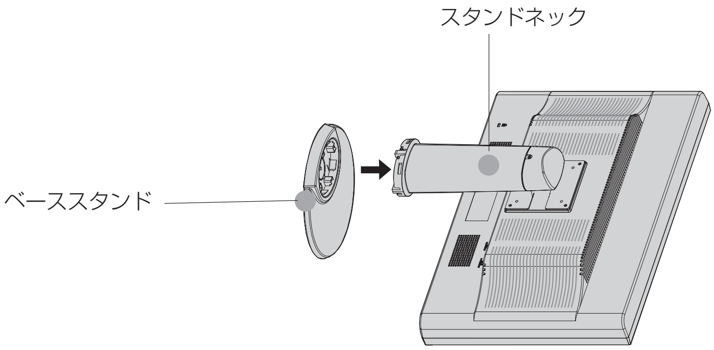
[準備11] 省エネ設定をする →P23

これでコンピューターとディスプレイの準備は終わりです。

[準備1] ベーススタンドを取り付ける

1 スタンドネックとベーススタンドを組み合わせる

図のように水平な机の上に画面を下向きにして本体を置いて、付属のベーススタンドをスタンドネックに「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込んでください。



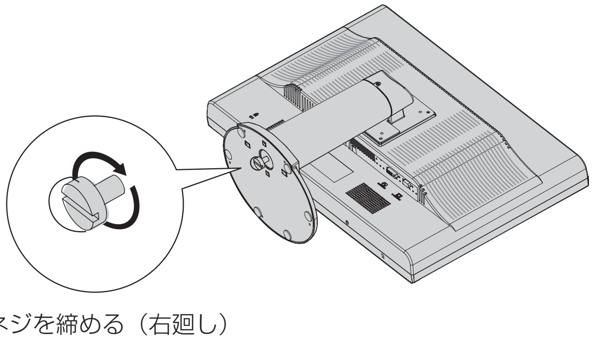
⚠注意

表示部と作業台の間にものを挟むと液晶パネル面が傷付いたり破損したりする恐れがあります。

本機を下向きに置く際に表示部の下にものを置かないでください。また、突起などが無いことを確認してください。

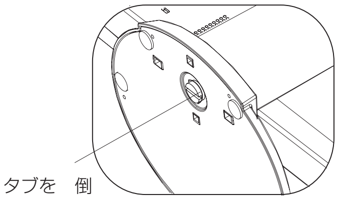
2 装着されているネジでベーススタンドを固定する

スタンドベース底面のネジを締め付けてしっかり固定してください。



⚠注意

- **ベーススタンドとスタンドネックが確実に接合されていないと、本体が斜めになったり外れたりする恐れがあります。**
- **ベーススタンドをスタンドネックに取り付ける際に、指を挟んで怪我しないように手袋をして作業されることを推奨します。**
- **ベーススタンドを装着した後はネジが確実に締まっていることを確認してください。ネジが緩んでいると転倒する恐れがあります。**
- **設置面を傷付けないようにネジの手廻しタブは倒してください。**



[準備2] ディスプレイとコンピューターを接続する

本機にコンピューターを信号ケーブルで接続してください。

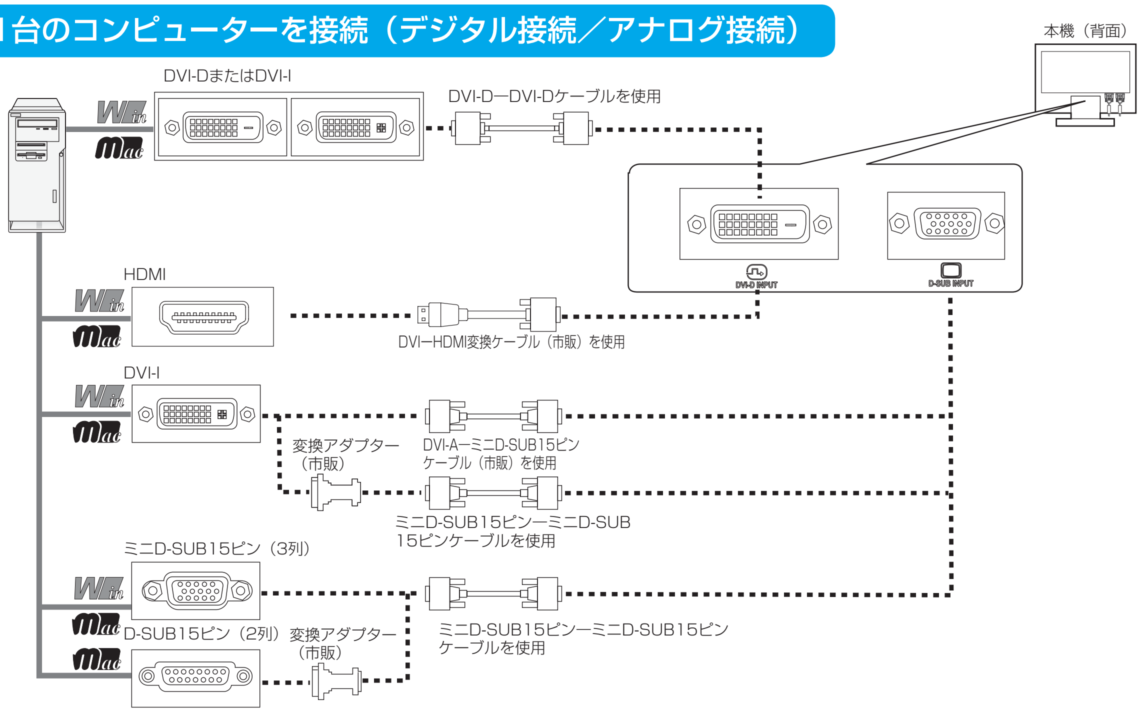
お願い

- 信号ケーブルを接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってください。

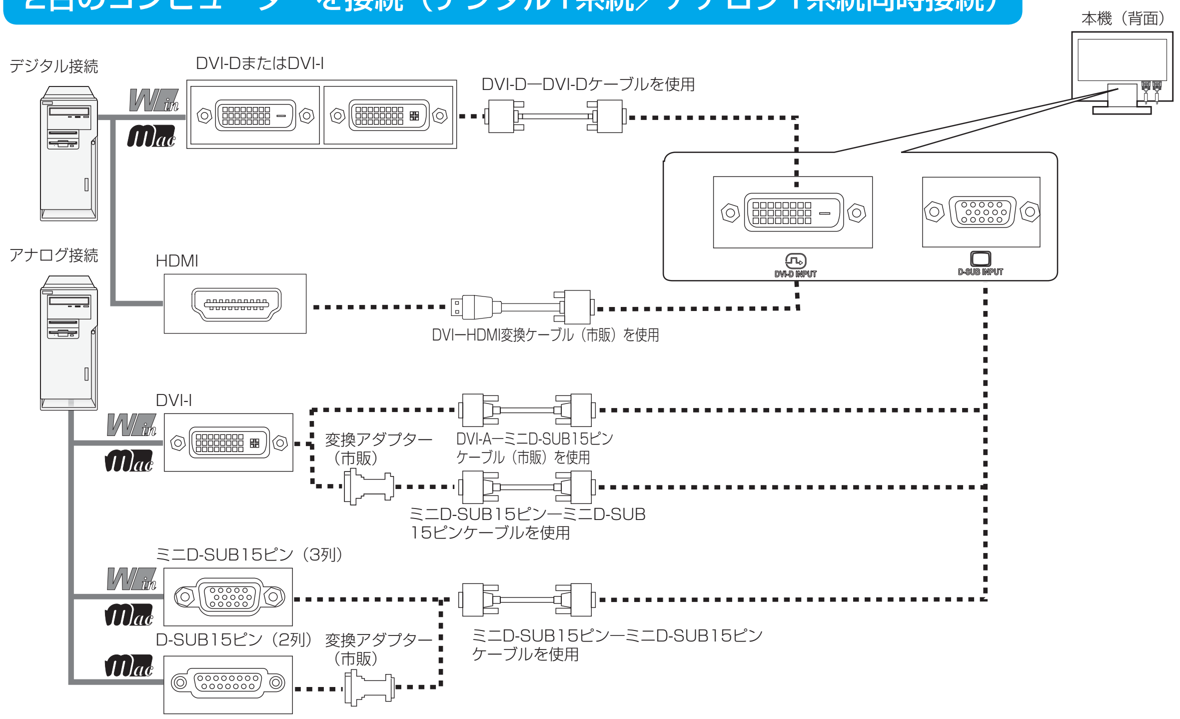
お知らせ

- 画面を下方に傾けた方がケーブル類の接続が簡単におこなえます。
  信号ケーブルおよび変換アダプターは、接続後必ずそれぞれの固定ネジで確実に固定してください。

1台のコンピューターを接続（デジタル接続／アナログ接続）

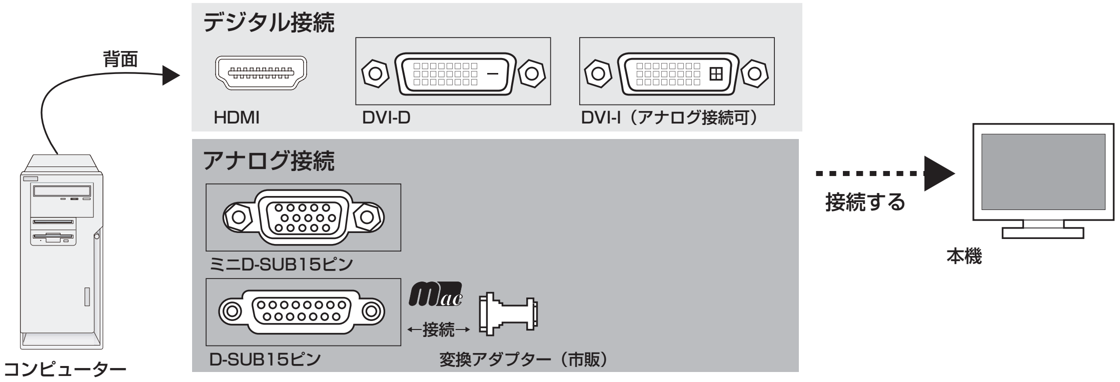


2台のコンピューターを接続（デジタル1系統／アナログ1系統同時接続）



接続方法について

本機の信号入力コネクターは、アナログ信号（ミニD-SUB15ピン）、デジタル信号（DVI-D）に対応しています。
また、複数のコンピューターを同時に本機に接続し、表示する入力を切り替えて使うことができます。
ご使用のコンピューターの出力端子の形状をお確かめになり、本機の信号入力コネクターに接続してください。
それぞれの接続に対応したケーブルをご使用ください。



接続コネクターと信号ケーブル対応表

ディスプレイ側 ／ コンピューター側	ミニD-SUB15ピン（アナログ）	DVI-D（デジタル）
DVI-I（アナログ接続／デジタル接続）	DVI-A―ミニD-SUB15ピンケーブル（市販）で接続（アナログ接続）またはミニD-SUB15ピン―ミニDSUB15ピンケーブルで接続（市販の変換アダプターが必要）	DVI-D―DVI-Dケーブルで接続
DVI-D（デジタル接続）	接続できません	DVI-D―DVI-Dケーブルで接続
HDMI（デジタル接続）	接続できません	DVI-D―HDMI変換ケーブル（市販）で接続
ミニD-SUB15ピン（アナログ接続）（3　）	ミニD-SUB15ピン―ミニD-SUB15ピンケーブルで接続	接続できません。
D-SUB15ピン Mac（アナログ接続）（2　）	ミニD-SUB15ピン―ミニDSUB15ピンケーブルで接続（市販の変換アダプターが必要）	接続できません。

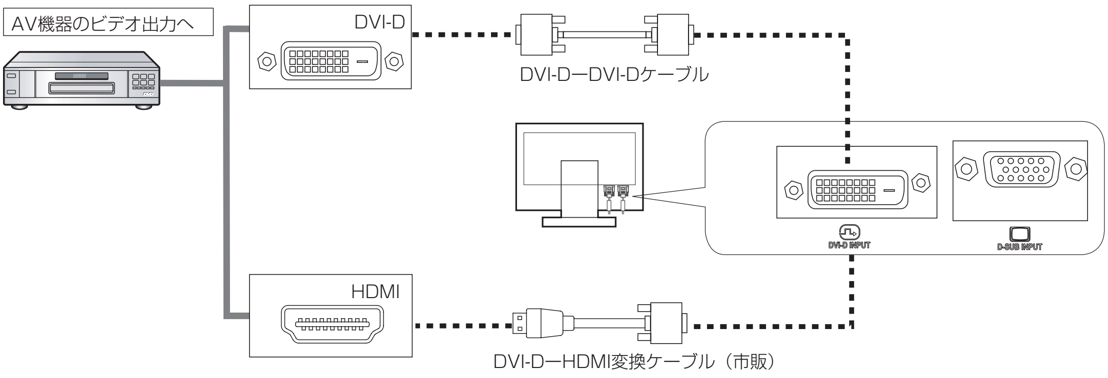
DVI-I : デジタル入力とアナログ入力の両方に対応しているDVI端子。接続するケーブルによって入力の使い分けが可能
DVI-D : デジタル入力のみに対応しているDVI端子
DVI-A : アナログ入力のみに対応しているDVI端子

※ Apple Macintoshシリーズコンピューターは、モデルによりアナログRGB出力コネクターが異なります。
※ デジタル接続のみで2台のコンピューターを接続することはできません。
※ 本液晶ディスプレイにDVI-Aでは接続できません。

[準備3] ディスプレイとAV機器を接続する [必要に応じて]

AV機器とDVI-Dケーブルまたは市販のHDMI-DVI変換ケーブルで接続してください。

本機は、AV機器などと接続して使用することができます。
詳しくは、AV機器などの取扱説明書を参照ください。



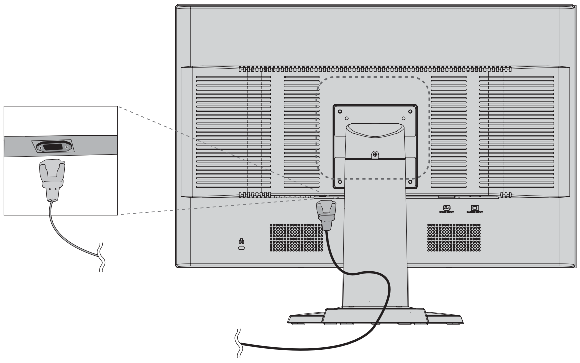
お知らせ

- 一部のAV機器を接続した場合は、すぐに画面が表示されないことがあります。
  数秒（5～30秒）お待ちください。数秒待っても画面が表示されない場合は、下記の操作をおこなってください。
  ・本機の電源スイッチを切り、電源を入れ直してください。
  ・OSDの「入力自動切換」機能をオフすると表示されやすくなる場合があります。
  ・電源コードを含むすべてのケーブルを抜き、接続し直してください。
  ・AV機器側の電源を切り、電源を入れ直してください。
- 本機のDVI-D入力端子にDVI-D—HDMI変換ケーブル（市販）を使用してAV機器と接続された場合、AV機器によっては「正常な画面にならない」「映らない」または、「表示解像度が制限される」などの症状が発生する場合があります。
- すべてのHDMI機器への接続を保証するものではありません。

[準備4]　電源コードを本機に接続する

電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクターに接続する

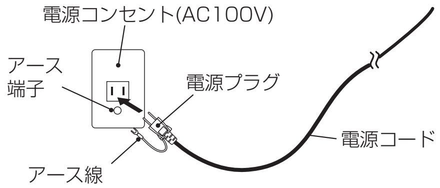
奥までしっかりと差し込んでください。



お 願 い

● コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、電源容量を確認してください。（1.0 A 以上必要です。）
● 電源コードは本体に接続してから電源コンセントに差し込んでください。

[準備5] 電源プラグのアース線を接続する
[準備6] 電源プラグをAC100V電源コンセントに接続する



お 願 い

- 電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。
  This socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

⚠警告

- 表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
- 本機には一般のご家庭のコンセント（AC100 V）でお使いいただくための電源コードを添付しております。
  AC100 V以外（最大AC240 V）でご使用の際には、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。
- 電源プラグのアース線は必ず電源コンセントなどのアース端子へ接続してください。
  なお、アース線の接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてからおこなってください。
  また、電源プラグのアース線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因になります。
- 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

アース端子付きコンセントが無い場合

- ガス管、水道管、避雷針、電話線のアース線には接続しないでください。
  感電・爆発・引火の原因になります。
- お買い上げの販売店にアース工事（D種設置工事、有料）をご相談ください。
  アース工事は「電気工事士」資格が必要です。

[準備7]　設置する

ディスプレイの画面が見やすい所に設置してください。

⚠注意

設置時は、次の事をお守りください。

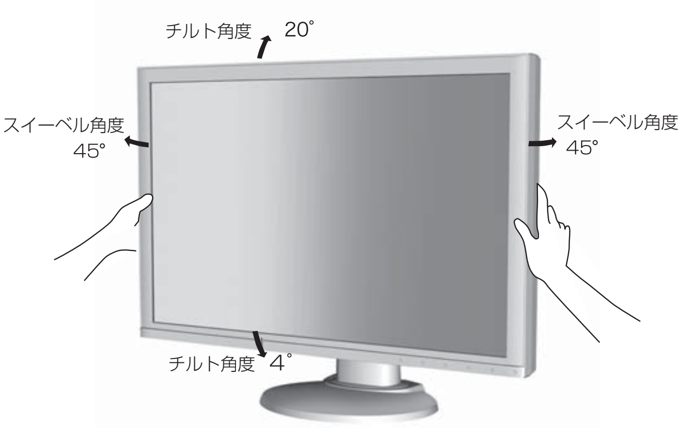
詳しくは「安全のために必ずお守りください」をご覧ください。→ P7

- 不安定な場所に置かないでください。
- 湿気やホコリの多い所、油煙や湯気があたるような所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。
- 通風口をふさがないようにしてください。
- 本機の上面、左右面は壁などから10cm以上の間隔を置いて設置してください。
- 風通しの悪い狭い所で使用しないでください。
- 上向きや横倒し、逆さまで使用しないでください。
- 転倒・落下防止の処置を施してください。

[準備8]　画面の角度を調節する　[必要に応じて]

角度を調節する

お好みに合わせて本機の角度を調節してください。
右図のように両手で動かして、見やすい角度に調節します。



液晶画面を押さないようにしてください。

⚠注意

角度調節時に、手を挟まないように気を付けてください。
けがの原因になることがあります。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

[準備9]　画面調節

1 本機およびコンピューターの電源を入れる

2 画面の調節をおこなう

■　**デジタル接続の場合**

自動判別によって画面情報を設定しますので、画面の調節は不要です。

■　**アナログ接続の場合**

「オートセットアップをする（D-SUB入力のとき）」→ P21 の手順にしたがって画面を調節してください。
オートセットアップをおこなってもうまく表示されない場合は「調整」メニュー（OSD機能）→ P28 をご覧ください。

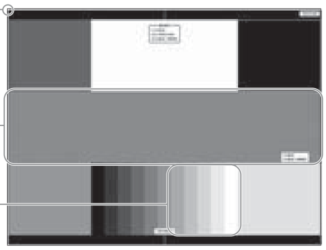
テストパターン

付属のユーティリテーディスクには、テストパターンが入っています。
このテストパターンはアナログ接続した場合の画面調節で使用してください。
ご使用方法については、ユーティリテーディスクのREADME をご覧ください。

「調整」メニューの「水平位置」または「垂直位置」の項目で調節をおこない、白い枠が完全に見えるようにする。→ P28

「調整」メニューの「水平サイズ」または「位相」の項目で調節をおこない、白黒の縦じまがはっきりと見えるようにする。→ P28

「画質」メニューの「コントラスト」で調節をおこない、白の階調差が見えるようにする。→ P26



テストパターン表示画面

お知らせ

テストパターンは、64bit 版 OS に対応しておりません。
<対応 OS>
Windows® 95/98/Me/2000、Windows® XP(32bit 版)、Windows Vista® (32bit 版)、Windows® 7(32bit 版)

オートセットアップをする（D-SUB入力のとき）

本機をコンピューターとアナログ接続の方法で接続したときは、最初にオートセットアップをおこないます。
その後、さらに調節をおこなう必要がある場合は各調節項目を個別に調節してください。→ P26,P28

お知らせ

- オートセットアップは適切な画面を表示するよう、画面の「コントラスト」「表示位置」「水平サイズ」「位相」を自動で調節します。
- OSD画面を表示する方法など、操作のしかたの詳細については、「OSDの基本操作」→ P25 をご覧ください。

1 本機およびコンピューターの電源を入れる

2 画面全体にテストパターン → P20 ワープロソフトの編集画面などの白い画像を表示する

3 オートセットアップをおこなう

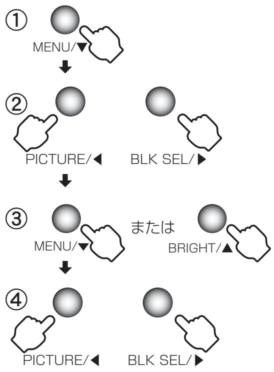
① 「MENU/▼」ボタンを押してOSD画面を呼び出す。

② 「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンで「調整」にカーソルを移動する。

③ 「MENU/▼」または「BRIGHT/▲」ボタンで「オートセットアップ」にカーソルを移動する。

④ 「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンで「する」を選択する。

⑤ 「コントラスト」「表示位置」「水平サイズ」「位相」の自動調節が実行されます。
「オートセットアップ実行中」の表示が消えたら調節は完了です。



お知らせ

- オートセットアップ中は、「オートセットアップ実行中」の OSD 画面が表示されます。

OSD画面-②

OSD画面-③

OSD画面-⑤

お 願 い

- DOS プロンプトのように文字のみの場合や画面いっぱいに画像が表示されていない場合は、オートセットアップがうまく機能しない場合があります。
- 白い部分が極端に少ない画像の場合も、オートセットアップがうまく機能しない場合があります。
- コンピューターやビデオカード、解像度によっては、オートセットアップがうまく機能しない場合があります。

以上の場合は、手動調節 → P26,P28 でお好みの画面に調節してください。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

[準備10] Windows®セットアップ情報 [必要に応じて]

Windows® 95/98/Me/2000/XP/7, Windows Vista® 用の「画面の設定」でご利用いただくためのファイル情報は、下記の当社ホームページからダウンロードしてください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/home/display/download

[準備11] 省エネ設定をする [必要に応じて]

ECO設定の変更

1 ①「MENU/▼」ボタンを押して、OSD画面を表示する。
②「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンを押して、主項目メニューの「ECO PROF.」を選択する。
③「MENU/▼」または「BRIGHT/▲」ボタンを押して、副項目メニューの「ECO設定」を選択する。
④「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンを押して、「オフ」「小」「中」「大」→ P29 の中から、お好みの設定をお選びください。

お知らせ

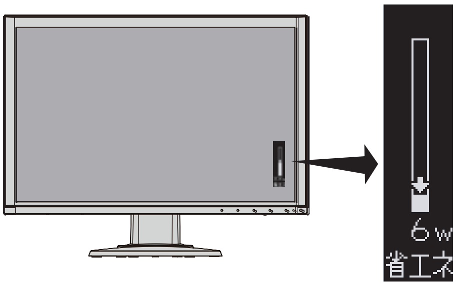
● OSD の操作方法は、「OSD の基本操作」→ P25 を参照ください。

ECOメーターの表示

2 常に省エネ状態を確認できる「ECOメーター」を表示したい場合、「ECO PROF. 」メニュー画面で
①「MENU/▼」または「BRIGHT/▲」ボタンを押して、「ECOメーター表示」を選択する。
②「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンを押して、「する」をお選びください。
③「シースルー調節」が有効になりますので、「MENU/▼」ボタンを押して選択し、「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンを押して「する」をお選びください。
④ ECOメーターシースルー調節OSD画面が表示されますので、「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンでお好みの透過率に設定してください。
この「シースルー調節」メニューは、設定した後に自動的に「しない」に戻ります。

ECOメーターは現在の省エネ電力値をリアルタイムに表示します。
表示値：消費電力へ影響する「ブライトネス」「ECO設定」により値が変ります。

⑤「INPUT/EXIT」ボタンを3回押し、OSD画面を消した後に、画面の右下にECOメーターが設定した透過率で表示されます。
「ECOメーター」を表示したくない場合は、「しない」を選択するか透過率を「0%」にすると消えます。



省エネ電力量値はゼロリセットすることができます。
「省エネ電力量リセット」を選択して、「する」に設定すると積算された「省エネ電力量」「省エネ率」「CO_2削減量」がゼロに戻ります。

お知らせ

● 上図のECOメーターは表示の（例）です。省エネ状態によってメーターのバーの高さと省エネ数値(W)は変化します。

機能

OSD機能

本機には画面の調節が簡単にできるOSD（On Screen Display）機能がついています。
OSD機能により画面上に表示されるメニューを操作し、明るさなどの画面調節や、その他の設定をおこないます。

OSD画面の構成

OSD画面は、以下に示すような構成になっています。

副項目メニュー
選択項目が青い背景になります。
▼▲ボタンで調節したい項目へ移動します。
選択された項目の調節バーは黄色い背景へ変ります。

お知らせ
●入力信号、ピクチャーモードの設定 →P33 により、調節／設定できないメニューがあります。

主項目メニュー
選択項目が青い背景になります。
◀ ▶ボタンで調節したい項目へ移動します。

操作ボタンの配　（キーガイド）
そのOSD画面で必要な操作ボタンを表示しています。

調節バー
バーが伸び縮みします。調節状態の割合を感覚的にお知らせします。
両端の ◀ ▶ マークは調節可能な状態であることを示します。

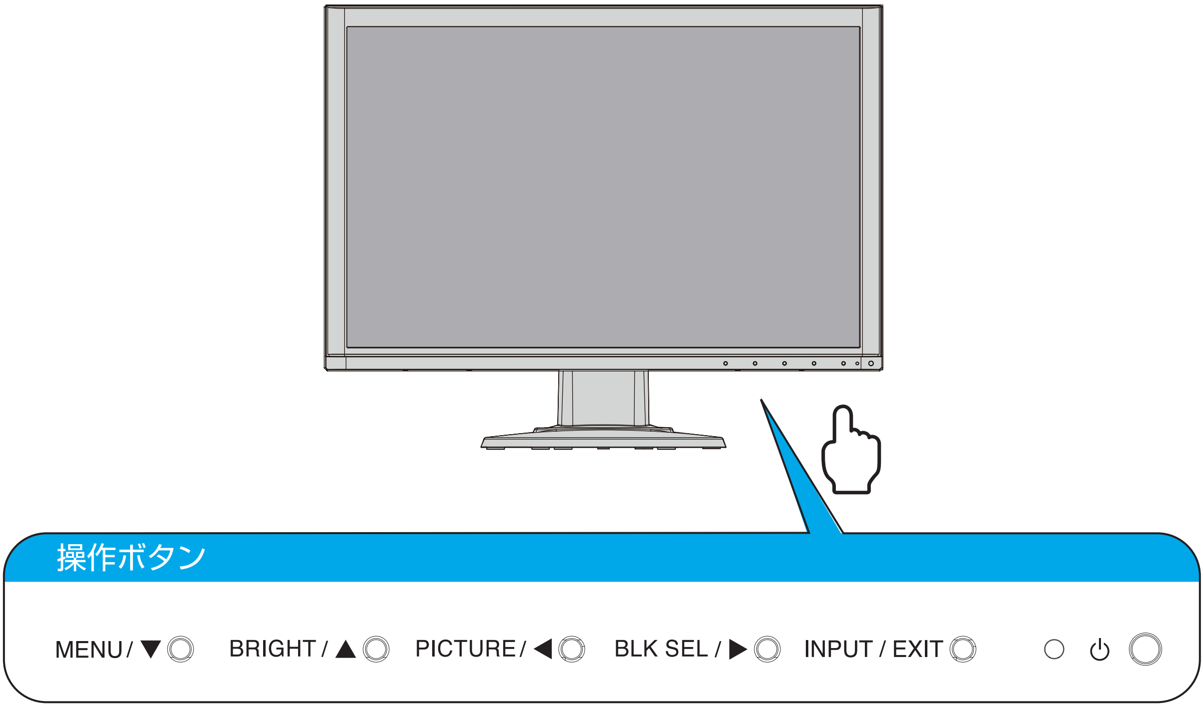
調節割合
調節状態の割合を数値でお知らせします。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

機能（つづき）

OSDの基本操作

OSDの基本操作は、以下に示すような構成になっています。



手順①

本機の電源を入れる。

↓

手順②

「MENU/▼」ボタンを押してOSDメニュー画面を表示する。

↓

手順③

「PICTURE/◀」または「BLK SEL/▶」ボタンで調節する項目の主項目メニューを選択する。

↓

手順④

「MENU/▼」または「BRIGHIT/▲」ボタンで調節する項目の副項目メニューを選択する。

↓

手順⑤

「PICTURE/◀」または「BLK SEL/▶」ボタンで調節バーによる調節をする、もしくは選択メニューではお好みのモードに「チェックマーク」を入れる。

↓

手順⑥

「INPUT/EXIT」ボタンを2回押して、OSDメニュー画面を消す。

お知らせ

● OSD画面が表示された後、操作が行われない場合は、OSD表示時間で設定された 時間が経過すると自動的に消えます。

OSD機能一覧

主項目メニュー	副項目メニュー	機能説明
画質	ブライトネス	画面の明るさを調節します。
	コントラスト	コントラストを調節します。
	BLK SEL	黒レベルを選択します。「ノーマル」「カスタム」からお選びください。 「ノーマル」：通常の使用状態。調節できません。 「カスタム」：「ブラックレベル調節」により黒レベルの調節ができます。 「カスタム」選択時は調節された黒レベルにより表示されます。 また、「カスタム」選択時には電源ランプが青色の点滅となります。（OSD非表示時） *ホットキー機能 フロントの「BLK SEL/▶」ボタンにて「ノーマル」「カスタム」を切り替えることが可能です。
	ブラックレベル調節	画面の暗い部分に注目して調節をおこなってください。
	色設定	画面の色温度を選択します。 「USER1」「USER2」「USER3」「9300」「6500」「5500」「5000」「sRGB」「色温度調節」からお選びください。 「9300」「6500」「5500」「5000」のいずれかが選択されている状態で赤色/緑色/青色を調節すると、調節結果がUSER1/2/3に順次保存されます。USER3の次にはUSER1に戻り、前のデータは書き替えられます。—
	色温度調節	色設定にて「色温度調節」を選択した場合は、色温度の調節が可能となります。 お好みに応じて、色温度を4000Kから10000Kまで100Kステップで設定できます。
	赤色	赤色を調節します。
	緑色	緑色を調節します。
	青色	青色を調節します。
	ガンマ	ガンマ補正のタイプを選択します。 「2.4」「2.2」「1.8」「Sカーブ」「Cカーブ」「オプション」からお好みの画像になるようにお選びください。 オプション： 「医用におけるデジタル画面と通信（DICOM）規格に近似のガンマ特性です。 本製品は医療機器ではありませんので、診断には使用できません。 また、日本画像医療システム工業規格(JESRA X-0093)に定める医用画像表示用モニターに相当しません。

OSD機能一覧

主項目メニュー	副項目メニュー	機能説明
映像モード	ピクチャー切換	画像表示モードを選択します。 「PIC」「CG」からお選びください。 →P33
	ピクチャーモード	適切な画像表示モードを選択します。 「PIC」を選択した場合は、「スタンダード」「PIC-1」「PIC-2」からお選びください。 「CG」を選択した場合は、「スタンダード」「CG-1」「CG-2」からお選びください。
	ピクチャーリセット	お選びいただいているピクチャーモードのブライトネス、色温度、シャープネス、ガンマを工場出荷状態に戻します。
	画面サイズ	自動的に表示画面を拡大します。 「フル」「アスペクト」「リアル」からお選びください。 →P32
	シャープネス	文字や映像のキレを調節します。
	サイドカラー	画面サイズにてアスペクト及びリアル表示した場合、映像のない部分の色を調節します。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

OSD機能一覧

主項目メニュー	副項目メニュー	機能説明
調整	オートセットアップ	オートセットアップ機能を実行します。 →P21
	水平位置	画面位置を左右方向に調節します。
	垂直位置	画面位置を上下方向に調節します。
	水平サイズ	表示画面幅を調節します。 画面に縦縞が現れるときや左右の画面サイズがあっていないときに調節します。
	位相	画面に横方向のノイズがあったり、文字のにじみ、輪郭のぼやけがある場合に調節します。
	解像度切換	入力解像度を手動にて直接指定することができます。 入力信号によっては、解像度を正しく自動判別できない場合があります。 その場合は、本機能にて直接解像度を指定することにより、指定の解像度で画面が表示されるようになります。

お知らせ ● 調整項目メニューは、全てD-SUBコネクターへのPC入力の場合のみ有効です。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

OSD機能一覧

ECO Professional機能とは省エネに配慮した以下の機能の総称です。

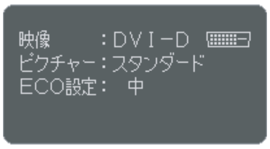
主項目メニュー	副項目メニュー	機能説明
ECO PROF.	オフタイマー	「30分」「60分」「90分」「120分」の中から選択した時間を経過後に、自動的に電源オフすることができます。
	電源自動オフ	本機のパワーマネージメント機能動作後、およそ30分で電源を自動的にオフすることができます。電源スイッチの切り忘れ対策になります。 お知らせ ● 本機能動作後は、電源オフされているため再度ご使用される場合は、電源ボタンを押して本機の電源をオンにしてください。
	ECO設定	「オフ」「大」「中」「小」モードの中から、お好みの省エネモードを設定します。 大: 画面の明暗に応じて、自動的に消費電力を最大約54W（*）削減します。 中: 画面の明暗に応じて、自動的に消費電力を最大約37W（*）削減します。 小: 画面の明暗に応じて、自動的に消費電力を最大約16W（*）削減します。 お知らせ ●「オン」時には、画面の明るさが低減します。 ●（*）マーク説明： 画面全体の平均輝度が75%以上の状態においてECO設定「オフ」にした状態との比較値です。（当社測定結果による）
	ECOメーター表示	ECOメーターを表示するときは、「する」を設定します。 【シースルー調節】 ECOメーターの表示透過率を調節する場合は、「する」に設定します。 表示透過率の設定OSDが表示されますので、お好みの状態に調節してください。 お知らせ ●ECOメーターは、現在の省エネ電力値を画面右下にリアルタイムに表示します。 ●省エネ電力値：ECO設定の動作時や画面の明るさ（ブライトネス）を暗くした時に得られる電力削減値です。
	省エネ電力量リセット	「する」を選択するとECO PROF. OSD画面の下部に表示している省エネ電力量、省エネ率表示値とCO_2削減量がゼロにリセットされます。 お知らせ ●省エネ電力量、省エネ率表示値とCO_2削減量は5年以上経過すると表示色が赤色になり積算が停止する場合があります。積算の上限に達していますのでリセットしてください。 ●工場出荷時に省エネ電力量、省エネ率表示値とCO_2削減量がゼロでない場合があります。その場合は、リセットすることをおすすめします。
	省エネ電力量（表示のみ）	省エネ効果の確認用として、 積省エネ電力量、省エネ率とCO_2削減量をOSD画面上に表示します。 省エネ電力量：ご使用を始めてから（またはリセットした時点）現在までに得られた省エネ電力を積算した値とコンピューターで設定したパワーマネージメント機能にて得られた電力削減を積算した値の合算を「＊＊＊.＊＊kWh」で 表示します。なお、本機の電源スイッチオフの時間は含まれません。 省エネ率　：省エネ電力量の削減効果を「＊%」で表示します。表示される値が大きいほど、省エネ電力量の削減効果が大きいことを意味します。 CO_2削減量　：省エネ電力量をCO_2削減量に換算した値を「＊＊kg」で表示します。

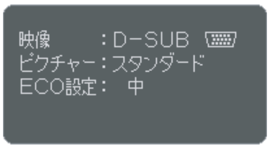
*CO_2削減量は、1kWh=0.4kg（「各国における発電部門のCO_2排出原単位の推計報告書-Ver.3(2006.6Revised)-J (JEMAより)を用いて算出。

OSD機能一覧

主項目メニュー	副項目メニュー	機能説明
ツール	入力自動切換	信号が入力されているコネクターを自動的に選択する機能です。 「しない」「する」を設定できます。 複数の入力信号がある場合に「INPUT/EXIT」ボタンを押さなくても、現在表示中の入力信号が切れると自動的に信号が入力している画面に切換わります。 **お知らせ** ● 選択されているコネクターは、「情報」のOSD画面で確認できます。 ● 「しない」選択で「INPUT/EXIT」ボタンで手動切替時は、切り替えごとに画面右上に表示されるサブ情報OSD画面で選択されているコネクターを確認できます。
	操作ロック	OSDの誤操作を防止するため、操作禁止を設定／解除します。 →P33
	DDC/CI	DDC/CI通信機能の「しない」「する」を選択します。 **お知らせ** ● 「しない」を選択すると、外部からの制御ができなくなります。 ● 工場出荷設定は「する」です。
	オールリセット	「画質」「映像モード」「調整」「ECO PROF.」「ツール」「OSD」の各設定を出荷状態に戻します。 **お知らせ** ● ECO PROF.の省エネ電力量、省エネ率とCO_2削減量はリセットされません。リセットしたい場合は、ECO PROF.の省エネ電力量リセットメニューでおこなってください。 ● 言語切換、EDID →P35 選択はリセットされません。

お知らせ 次のようなインフォメーションOSD画面が「INPUT/EXIT」ボタンで入力切り替えを行った時や電源スイッチをオン／オフした場合に画面右上に表示されます。





OSD機能一覧

主項目メニュー	副項目メニュー	機能説明
OSD	OSD水平位置	OSD画面の左右の表示位置を調節します。
	OSD垂直位置	OSD画面の上下の表示位置を調節します。
	OSD表示時間	OSD表示時間（10～120秒）を調節します。
	言語切換	OSD画面の表示言語を「日本語」と「ENGLISH」から選択できます。

情報メニューでは、ご使用のモニター情報（モデル名とシリアルナンバー）および入力信号情報をお知らせします。

OSD機能補足説明

OSD機能の補足説明をします。

画面サイズ

表示画面を拡大する機能です。入力信号の解像度が本機の表示画素数より低い場合に機能します。
「フル」「アスペクト」「リアル」からお選びいただけます。

フル　　　　：画面表示を画面全体に拡大します。

アスペクト　：縦横比率を変えずに画面を拡大します。

リアル　　　：入力解像度のままで表示します（画面を拡大しません）。

お知らせ
●一部の解像度では画面全域に拡大されません。
●入力信号によっては、縦または横方向に十分に拡大されないことがあります。
●入力信号によっては、選択できません。

OSD機能補足説明

ピクチャーモード

「スタンダード」「PIC-1」「PIC-2」「CG-1」「CG-2」の5つのモードから、お選びいただけます。

お知らせ

適切な画像表示モードにするためブライトネス、色温度、シャープネス、ガンマなどは選択したモードごとに個別に値を持っておりモードによって値が変っていたり調節/設定ができない副項目メニューがあります。

スタンダード	：標準の設定です。簡単カラーマネジメント(EASYCOLOR!3)をご使用になられた場合はこのモードになります。
PIC-1	：写真（静止画）に適した設定です。出荷状態は5000K/低輝度設定となっています。
PIC-2	：写真（静止画）に適した設定です。出荷状態は6500K/低輝度設定となっています。
CG-1	：CG動画制作に適した設定です。出荷状態は6500K/2.2ガンマ設定となっています。
CG-2	：制作したCG動画を確認するのに適した設定です。出荷状態は9300K/Sカーブガンマ設定となっています。

操作ロック

誤って調節してしまうことを防ぐためのＯＳＤメニュー操作禁止を設定、解除できます。
操作ロックが選択された時に「BLK SEL/▶」と「INPUT/EXIT」ボタンを同時に押すと、OSDメニュー操作はロックされます。

お知らせ

操作ロックはメインOSD操作のみがロックされます。
電源オン/オフ、入力切り替え、「BRIGHT/▲」「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンのホットキー機能は有効です。

ロック解除

「MENU/▼」ボタンを押して、「操作ロック中」OSDを表示させ再び「BLK SEL/▶」と「INPUT/EXIT」ボタンを同時に押すと、操作ロックは解除されます。

OSD機能による画面の調節が必要になる場合

工場プリセットタイミング

本機は下表に示す種類のタイミングの自動判別をおこない画面情報を設定しますので、コンピューターに接続すると、自動的に適切な画面を表示します。ただし、コンピューターによっては画面にちらつきやにじみが生じることがあります。
また、入力信号によってはうまく表示できないこともあります。アナログ接続の場合は、オートセットアップ → P21 をおこなってください。

解像度	周波数		備考
	水平	垂直	
640 × 480	35.0kHz	66.7Hz	Machintosh
832 × 624	49.7kHz	74.5Hz	Machintosh
720 × 350	31.5kHz	70.1Hz	アナログ接続の場合のみ
720 × 400	31.5kHz	70.1Hz	
640 × 480	31.5kHz	60.0Hz	
640 × 480	37.9kHz	72.8Hz	
640 × 480	37.5kHz	75.0Hz	
800 × 600	35.2kHz	56.3Hz	
800 × 600	37.9kHz	60.3Hz	
800 × 600	48.1kHz	72.2Hz	
800 × 600	46.9kHz	75.0Hz	
1024 × 768	48.4kHz	60.0Hz	
1024 × 768	56.5kHz	70.1Hz	
1024 × 768	60.0kHz	75.0Hz	
1152 × 864	67.5kHz	75.0Hz	
1152 × 870	68.7kHz	75.0Hz	Machintosh
1280 × 960	60.0kHz	60.0Hz	
1280 × 960	74.8kHz	75.0Hz	Machintosh
1280 × 1024	64.0kHz	60.0Hz	
1280 × 1024	80.0kHz	75.0Hz	
1440 × 900	55.9kHz	60.0Hz	
1600 × 1200	75.0kHz	60.0Hz	
1680 × 1050	65.3kHz	60.0Hz	
1920 × 1200	74.04kHz	59.95Hz	推奨タイミング
1920 × 1200	74.56kHz	59.89Hz	
720 ×480	31.47kHz	59.94Hz	480p
1920 × 1080（インターレース）	33.75kHz	60.0Hz	1080i
1280 × 720	45.0kHz	60.0Hz	720p
1920 × 1080	67.5kHz	60.0Hz	1080p
1920 × 1080	67.4kHz	59.88Hz	

- 入力信号の識別は、水平周波数・垂直周波数・同期信号極性・同期信号タイプによりおこなっています。
- 上表に示す工場プリセットタイミング以外もタイミングを記憶できる機能があります（ユーザーメモリー機能）。記憶させたい信号を入力し、オートセットアップ → P21 するとタイミングおよび画面情報が自動的に記憶されます。
- 「オールリセット」を実行するとすべてのユーザーメモリーに記憶された値が消去されます。
- 本機の周波数は水平周波数：24.0～94.0kHz（アナログ）、31.0～94.0kHz（デジタル）垂直周波数49.0～86.0Hz対応となっていますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。
この場合は、コンピューターの周波数、または解像度を変更してください。
- 本機はコンピューターからのデジタル入力において、推奨タイミングの解像度を超える信号を選択できる場合がありますが、その信号を入力した場合は、正しく表示できないことがあります。
- 複合同期信号、シンクオングリーン信号には対応していません。

お知らせ
- 本機は解像度1920 × 1200以外の信号を入力した場合は、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

その他の機能について

ここでは、本機のOSD機能以外の機能について説明しています。

拡大・スムージングファイン機能

1920×1200より低い解像度の画面を自動的に拡大して表示する機能です。ギザギザ感の少ないなめらかな画像とカケの少ない文字を表示します。

お知らせ

● 入力信号によっては、画面全体に拡大されない場合があります。

簡易表示機能

本機が対応する解像度よりも高い解像度の信号が入力された場合に、自動的に画面を縮小表示する機能です。

お知らせ

● 入力信号によっては、本機能が正常に動作しない場合があります。

Plug&Play 機能

VESAのDDC（Display Data Channel）2B規格に対応したコンピューターと接続した場合には、本機の表示画素数、周波数、色特性などの情報をコンピューターが読み出し、本機に適切な画面が自動的に設定されます。
詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

ノータッチオートアジャスト機能（NTAA：No Touch Auto Adjust）（800×600以上の解像度のみ）

ユーザーメモリーに記憶されていない種類の信号が入力されると自動調節が実行されます。
入力された信号を本機のマイコンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズおよび位相の自動調節を開始します。自動調節中は「自動調節実行中」の文字が表示されます。

NTAA実行中画面

お知らせ

● アナログ（D-SUB）信号入力時のみ機能します。

EDID機能

この機能は、DVI-D接続でコンピュータの推奨解像度が表示できない時のみ使用します。
信号ケーブルを外し、画面に「NO SIGNAL」が表示されている時に「BLK SEL/▶」ボタンを5秒以上長押しすると右の画面が表示されます。

EDID設定を「AV」から「PC」に「PICTURE/◀」「BLK SEL/▶」ボタンで選択し、「MENU/▼」ボタンを押すと設定が変更され、画面が「NO SIGNAL」に戻りますので、信号ケーブルを再接続し、コンピューターを再起動してください。

AV：AVタイミング(480p,1080i,720p,1080p)信号をDVI接続で表示する場合
PC：AVタイミング信号をDVI接続で表示しない場合

EDID 選択画面

お知らせ

● 本機能はデジタル（DVI-D）信号入力時に有効です。

パワーマネージメント機能

パワーマネージメント機能コンピューターを使用しないときに本機の消費電力を減少させる機能です。

お知らせ

● この機能は VESA DPM 対応パワーマネージメント機能を搭載しているコンピューターと接続して使用する場合にのみ機能します。

パワーマネージメント機能が作動している場合の消費電力と電源ランプの点灯状態は以下の通りです。

モード	消費電力	電源ランプ
標準	95W	青色点灯
スリープモード時	1W以下	青色点滅

水平または垂直同期信号がOFF状態になっているにもかかわらず、ビデオ信号（R，G，B）が出力されているようなコンピューターについては、パワーマネージメント機能が正常に作動しない場合があります。

お知らせ

● キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと、画面が復帰します。
画面が復帰しない場合は、信号ケーブルが外れているかコンピューターの電源が「切」になっていることが考えられますので、ご確認ください。

困ったとき

故障かな？と思ったら

表示されないときは…　このようなときは、チェックしてください。

症　状	状　態	原因と対処	参照
画面に何も映らない	電源ランプが点灯しない場合	電源スイッチが入っていない可能性がありますので、確認してください。	P10
		電源コードが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P17 P18
		電源コンセントに正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。	－
		電源コードをコンピューターの本体の電源コンセントに接続している場合は、コンピューターの電源を入れていない可能性があります。コンピューターの電源が入っているか確認してください。	－
		電源自動オフを「する」に設定していませんか？ その場合は、再度電源スイッチをオンにして設定を確認してください。	P29
	電源ランプが点灯している場合	「MENU/▼」ボタンを押してOSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P25
		● 正常な状態でOSD画面が表示された場合は「画質」メニューの「ブライトネス」と「コントラスト」を調節してください。	P26
		● OSD画面が正常に表示され、「ブライトネス」と「コントラスト」を調節してもコンピューターの画面が表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P14 P34
		HDCP対応の機器を接続し画面が映らない場合は、接続機器の電源を入れ直してください。	ー
		OSD画面が表示されない場合は故障の可能性があります。販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P42
	電源ランプが点滅している場合	パワーマネージメント機能が作動している可能性があります。キーボードの適当なキーを押すか、マウスを動かしてください。	P35
		信号ケーブルが本機またはコンピューターのコネクターに正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P14
		変換アダプターが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。	P14
		コンピューターの電源が入っていない可能性がありますので、確認してください。	－
		入力選択があっていない可能性があります。 「INPUT／EXIT」ボタンを押して電源ランプが点灯している間に「INPUT／EXIT」ボタンを押して入力切り替えをおこなってください。	P10 P30
		本機が故障している可能性があります。販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P42

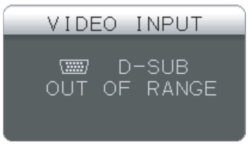
表示されないときは…

症　状	状　態	原因と対処	参照
突然、画面が表示しなくなった	正常に表示されていた画面が、暗くなったり、ちらつくようになったり、表示しなくなった場合	信号ケーブルの接続が外れていませんか？ 接続されているすべてのケーブルを抜き、接続し直してください。	P14
		オフタイマーが設定されている可能性があります。再度電源を入れてください。	P29
		電源自動オフを「する」に設定していませんか？ その場合は、再度電源スイッチをオンにして設定を確認してください。	P29
		新しい液晶パネルとの交換が必要です。販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。 ※ 液晶ディスプレイに使用しているバックライトには寿命があります。	P42
表示状態がおかしい	画面上に黒点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある	液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P9
	画面表示の明るさにムラがある	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	−
	画面に薄い縦縞の陰が見える	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	−
	細かい模様を表示するとちらつきやモアレが生じる	細かい模様を表示するとこのような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	−
	線の太さなどがぼやける	1920×1200以外の解像度を表示すると、このような症状が生じることがありますが、故障ではありません。コンピューターの出力解像度を1920×1200に設定してください。 または、OSD画面により「シャープネス」を調節すると軽減できる場合があります。 アナログ(D-SUB)接続の場合は、「オートセットアップ」を実行すると軽減できる場合があります。	P34
	表示エリア外の非表示部分に「残像」が生じる	表示エリアが画面いっぱいでない場合、長時間表示すると、このような症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P9 P46
	画面を見る角度によって色がおかしい	視野角（画面を見る角度）によっては、色あいの変化が大きくなります。本機の画面の角度を調節してください。	P19 P48
	画面の表示状態が変わっていく	液晶パネルは、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また周囲の温度によっては画面の表示状態が影響を受けることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	−
	画面を切替えても前の画面の像が薄く残っている	長時間同じ静止画面を表示すると、このような「残像」という現象が起こることがあります。液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。 電源を切るか変化する画面を表示していれば、残像は徐々に薄れていきます。	P9 P46

表示されないときは…

症　状	状　態	原因と対処	参照
表示状態がおかしい	表示が縦長に伸びている	1920×1200以外の解像度を表示すると、このような症状が生じることがありますが、故障ではありません。コンピューターの出力解像度を1920×1200に設定してください。 または、OSD画面により「画面サイズ」を「アスペクト」に設定してください。	P32 P34
	表示色がおかしい	OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P25
		● 正常な状態でOSD画面が表示された場合は「画質」の「USER」を選択し、お好みで色の割合を調節するか、「リセット」で工場出荷設定に戻してください。	P26
		● OSD画面が正常に表示され、色を調節してもコンピューターの画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P14 P34
		● OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。 販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P42
		ケーブルの接続不良でも、発生する場合があります。接続状態を再確認してください。	P14
	画面がちらつく（分配器を使用している場合）	分配器を中継させず、コンピューターと直接接続してください。	P14
	画面がちらつく（上記以外の場合）	OSD画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P24
		● 正常な状態でOSD画面が表示された場合は「調整」の「位相」を選択し、調節してください。	P25
		● OSD 画面が正常に表示され、「位相」を調節してもコンピューターの画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P28 P33
		● OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。 販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。	P42
		上下にちらつく場合は、コンピューターのリフレッシュレートを60Hzに設定してください。 リフレッシュレートの設定ができない場合は「EDID SELECT」をPCに切り替えてください。	P35

案内画面／注意画面が表示されたら…

症　状	状　態	原因と対処	参照
OSDの「注意画面」が表示される	「NO SIGNAL」が表示された ※1	信号ケーブルが本機またはコンピューターのコネクターに正しく接続されていない可能性があります。 信号ケーブルを本機およびコンピューターのコネクターに正しく接続してください。	P14
		信号ケーブルが断線している可能性があります。 信号ケーブルが断線していないか確認してください。	−
		コンピューターの電源が切れている可能性があります。 コンピューターの電源が入っているか確認してください。	−
		コンピューターのパワーマネージメント機能が作動している可能性があります。 マウスを動かすかキーボードのキーを押してください。	P35
		HDCP対応の機器を接続した場合は、すぐに画面が表示されないことがあります。 数秒程度お待ちください。	−
	「OUT OF RANGE」が表示された ※2 	本機が対応していない信号が入力されている可能性があります。 本機に適切な信号が入力されているか確認してください。コンピューターの解像度またはリフレッシュレートを変更してください。	P34
		本機の対応する解像度よりも高い解像度の信号を入力しています。 コンピューターの解像度を変更してください。	P34

※1 コンピューターによっては、解像度やリフレッシュレートを変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。

※2 コンピューターによっては電源を入れても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば入力信号の周波数は適正です。

案内画面／注意画面が表示されたら…

その他

症　状	状　態	原因と対処	参照
表示状態がおかしい	解像度や色数が変更できない／固定されてしまう	正しく信号が入出力できないことがまれにあります。 本機とコンピューターの電源をいったん切り、もう一度電源を入れ直してください。 または、DVI-D入力であればEDID選択 → P35 を切り替えてください。	P10 P35
		Windows®をご使用の場合は、Windows®セットアップのインストールが必要な可能性があります。 Windows®セットアップ情報を当社ホームページからダウンロードし、コンピューターにインストールしてください。	P22
		Windows®セットアップをインストールしても設定の変更が不可能な場合、またはWindows®以外のOSをご使用の場合は、グラフィックボードのドライバーがOSに正しく認識されていない可能性があります。 グラフィックボードのドライバーを再インストールしてください。再インストールに関しては、コンピューターの取扱説明書を参照いただくか、コンピューターのサポート機関にお問い合わせください。	−
AV機器の映像が何も映らない	NO SIGNALが表示された	一部のAV機器を接続した場合は、すぐに画面が表示されないことがあります。 数秒（5〜30秒）お待ちください。 数秒待っても画面が表示されない場合は、下記の操作をおこなってください。 ● 本機の電源スイッチを切り、電源を入れ直してください。 ● 電源コードを含むすべてのケーブルを抜き、接続し直してください。 ● AV機器側の電源を切り、電源を入れ直してください。	−
	NO SIGNALが表示された 	入力選択があっていない可能性があります。 「INPUT／EXIT」ボタンを押して電源ランプが点灯している間に「INPUT/EXIT」ボタンを押して入力切り替えをおこなってください。	P10

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

本機を廃棄するには（リサイクルに関する情報）

当社の使用済みディスプレイのリサイクルシステムの詳細については下記の当社ホームページをご覧ください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/home/display/environment

なお、資源有効利用促進法に基づく当社の使用済みディスプレイのリサイクルのお問い合わせは下記へお願いします。

情報機器リサイクルセンター	
家庭系（個人ユーザー様）の窓口	事業系（法人ユーザー様）の窓口
フリーダイヤル 0120-345-989 www.pc-eco.jp	TEL 0467-46-5716 www.diarcs.com
受付時間　土・日・祝日を除く　午前9:00〜午後5:00 また、これ以外の所定の休日につきましても休ませていただきますので、ご容赦願います。	

ディスプレイの回収・リサイクル

資源有効利用促進法に基づき、家庭から出される使用済みディスプレイの回収・リサイクルをおこなう“PCリサイクル”が2003年10月より開始されました。当社ではこれを受け、回収・リサイクル体制を構築し、2003年10月1日より受付しております。2003年10月以降購入されたディスプレイのうち、銘板に“PCリサイクル”が表示されている製品は、ご家庭からの排出時、当社所定の手続きにより新たな料金負担なしで回収・リサイクルいたします。事業者から排出される場合は、産業廃棄物の扱いとなります。

個人で、ご購入いただいたお客様のPCリサイクルシール申込

"PCリサイクルマーク"の表示が無い三菱ディスプレイでも、下記のリサイクル窓口ホームページより、お申し込みいただければ"PCリサイクルシール"を無償でお送りいたします。

リサイクル窓口ホームページ： www.pc-eco.jp **画面の PCリサイクルマーク申込 からお入りください。**	**ご注意：** 法人（事業者）のお客様で、ご購入いただいた三菱ディスプレイは、PCリサイクルマーク対象外です。シールが貼付けられていても、廃棄時は産業廃棄物としての扱いとなります。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

保証とアフターサービス

- この製品には保証書を添付しています。
  保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
  内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または「修理相談窓口」にご相談ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- この液晶ディスプレイは日本国内用として製造・販売しています。
  日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。またこの製品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外ではおこなっていません。
  This color monitor is designed for use in Japan and can not be used in any other countries.

お客様相談窓口（携帯電話・PHS通話可／IP電話不可）	修理相談窓口（携帯電話・PHS通話可／IP電話不可）
フリーダイヤル 0120-71-3322	フリーダイヤル 0120-08-1460
受付時間　土・日・祝日を除く　午前9:00～12:00　午後1:00～5:00 また、これ以外の所定の休日につきましても休ませていただきますので、ご容赦願います。	

アフターサービスを依頼される場合は、次の内容をご連絡ください。

- **お名前**
- **ご住所（付近の目標など）**
- **電話番号**
- **品名：三菱液晶ディスプレイ**
- **形名：RDT241WEX(BK)**
- **製造番号（本機背面のラベルに記載）**
- **故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）**
- **使用状況**
  （PCおよびグラフィックボード（メーカー、形名）、解像度、入力信号（アナログ、デジタル）など）
- **購入年月日または使用年数**

- 無料出張サービス規定
  この製品をお買い上げから1年間は「修理相談窓口」にてディスプレイに起因する障害で修理が必要と判断された場合、無料出張サービスを適用します。その際、同梱の保証書の提示をお願いします。提示がない場合は、保証期間中でも有料となります。出張サービスは、日本国内のみ対応します。代替セット（現品とは異なる場合があります。）を無料でお貸しし、現品の持ち帰り修理になります。一部の地域で宅配業者の引き取りサービスになる場合があります。

個人情報の取り扱い

- お問い合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
  三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
  1. お問い合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
  2. 上記利用目的のために、お問い合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
  3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
     ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
     ② 法令等の定める規定に基づく場合。
  4. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

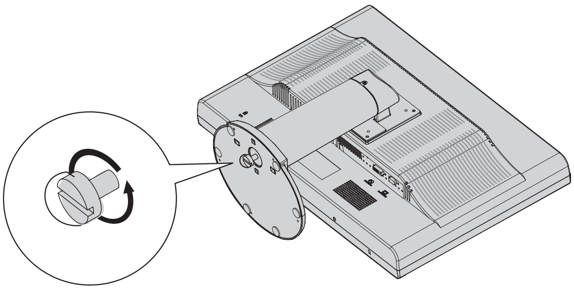
付録

再梱包するとき

再梱包するときは次の手順でおこなってください。

1 ベーススタンドを固定している底面のネジを緩める

図のように水平な机の上に、画面を下向きにして本体を置いて底面のネジを緩めてください。



ネジを緩める（左廻し）

⚠注意

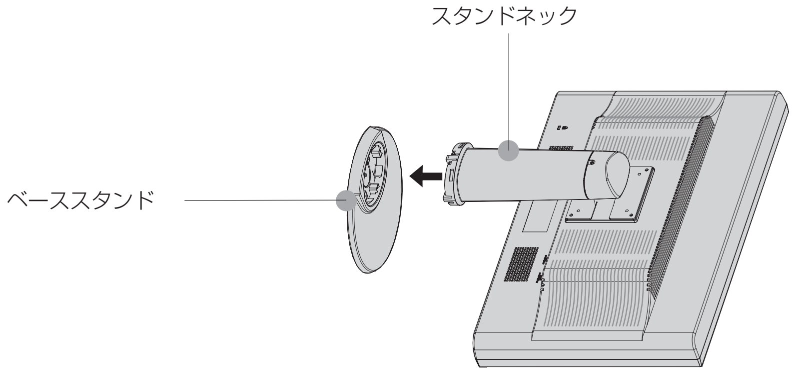
表示部を下向きに置く際に表示部の下にものを置かないでください。また、突起など無いことを確認し表示部を傷付けないように注意してください。画面と机の間に物を挟むと、液晶パネル面が傷付いたり破損したりする恐れがあります。

お願い

● 作業は、平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、液晶パネルを傷付けないようにしてください。

2 ベーススタンドを取り外す

ネジを緩めるとベーススタンドを取り外すことができます。



3 再梱包してください

ご購入いただいた時の梱包箱にベーススタンドと本体が分離された状態で再梱包してください。

市販のアームを取り付けるとき

本機にはVESA 規格に準拠した（100 mmピッチ）市販のアームを取り付けることができます。

お 願 い

● アームは本機を支えるのに十分なものを選んでください。（本機のディスプレイ部の質量は約 6.0 kg です。）

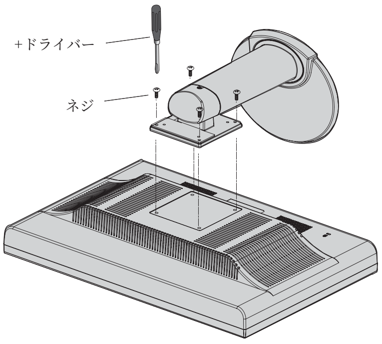
お知らせ

● 本機は、スタンドを取り付けた状態で各種規格要求事項を満足しております。

■アームを取り付ける際は、下記要領で取り付けてください。

1 本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってから、信号ケーブル、電源コードを取り外してください。

その後、本体のネック部を取り付けている4本のネジを取り外し、スタンドを引取り外してください。



【スタンドの取り外し】

お 願 い

● 作業は、平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、液晶パネルを傷付けないように下向きに置いておこなってください。

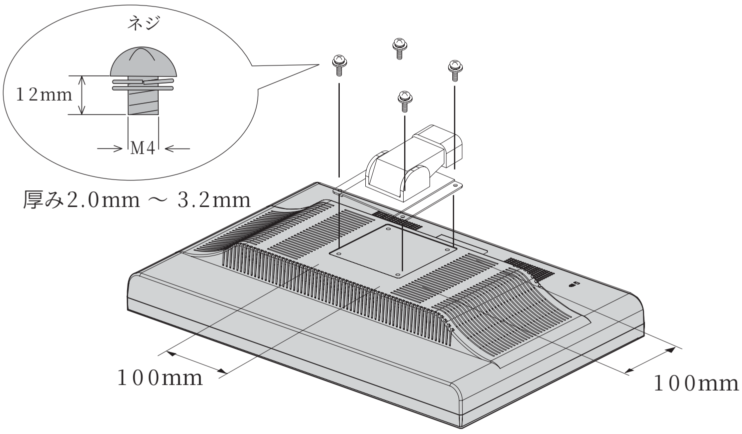
● スタンドを取り付ける場合は、逆の手順でおこないます。
その際は必ずスタンド取り付けに使用していたネジを使ってください。
仕様の異なるネジを使用されると本機が故障する原因になる恐れがあります。

● ネジを締め付ける際は付け忘れに注意し、すべてのネジをしっかりと締め付けてください。
なお、スタンドの取り付けはお客様の責任においておこなうものとし、万一事故が発生した場合、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

2 右記のようにアームを取り付けてください。

取付可能アーム：
取付部厚み　2.0 mm ～ 3.2 mm
VESA規格準拠　100 mmピッチ

ネジゆるみ防止のため、すべてのネジをしっかりと締めてください。
（但し、締め付けすぎるとネジがこわれることがあります。98～137 N·cmが適切な締付トルクです。）



※　上記アームの取付部形状は参考例です。

市販のアームを取り付けるとき（つづき）

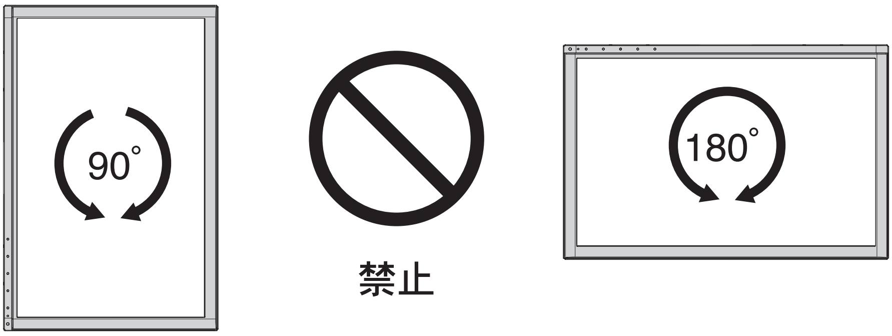
⚠注意

落下防止のために

- 液晶ディスプレイを倒したまま固定できないときは、2人以上で取り付け作業をおこなってください。
  落下してけがの原因になります。
- 取り付け作業をおこなう前に、アームの取扱説明書を必ず読んでください。
  また、地震などでの製品の落下によるけがなどの危害を軽減するために、設置場所などは必ずアームメーカーへご相談願います。
  万一、地震などで落下の恐れがある場所での就寝はしないでください。
- アームの取り付けはお客様の責任においておこなってください。
  万一事故が発生した場合でも、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

火災や感電防止のために

- アームを取り付ける際は、必ず下記に示すネジを使ってください。
  それ以外のネジを使用した場合は、本機が故障したり火災や感電の原因になる恐れがあります。
  緩み止めスプリングワッシャ付きM4ネジ（長さ12 mm）
- アームを取り付けてご使用される場合でも、90° 回転や180° 回転した状態でご使用しないでください。
  内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。



用語解説

ここでは、本書で使用している専門的な用語の簡単な解説をまとめてあります。また、その用語が主に使用されているページを掲載しておりますので、用語から操作に関する説明をお探しいただけます。

2系統入力　　P14
2台のコンピューターを接続するための入力端子を2つ準備していることを表します。

DDC 2B 規格（Display Data Channel）　　P35
VESAが提唱する、ディスプレイとコンピューターとの双方向通信によってコンピューターからディスプレイの各種調節機能を制御する規格です。

DDC/CI 規格（Display Data Channel / Command Interface）　　P48
ディスプレイとコンピューターの間で、設定情報などを双方向でやり取りできる国際規格です。

DPM（Display Power Management）　　P35
VESA が提唱する、ディスプレイの省エネルギー化に関する規格です。DPM では、ディスプレイの消費電力状態をコンピューターからの信号により制御します。

DVI-D端子（Digital Visual Interface-Digital）　　P15, P16
デジタル入力のみに対応しているDVI端子です。

DVI-I端子（Digital Visual Interface-Integrated）　　P15
デジタル入力とアナログ入力の両方に対応しているDVI端子です。接続するケーブルあるいは変換アダプターによって入力の使い分けが可能となります。

HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection system)　　P48
デジタル信号を暗号化する著作権保護システムです。HDCPに対応した映像機器を接続することにより、HDCPで保護された映像コンテンツを視聴することができます。

Plug&Play　　P35
Windows®で提唱されている規格です。ディスプレイをはじめとした各周辺機器をコンピューターに接続するだけで設定をせずにそのまま使えるようにした規格のことです。

sRGB規格　　P26
IEC(International Electrotechnical Commission)により規定された色再現国際規格です。sRGB対応のディスプレイなら、ネットワーク上でどのディスプレイでも色調を揃えることができる規格で、対応プリンター、スキャナー、デジタルカメラなどとの色合わせもしやすくなります。

VESA 規格（Video Electronics Standards Association）　　P44, P48
ビデオとマルチメディアに関連する標準の確立を目的として提唱された規格です。

位相　　P28
アナログ映像信号のA/D変換用サンプリングクロックの位相調節機能です。これを調節することにより、文字のにじみや横方向のノイズをなくしたりすることができます。

応答速度　　P48
表示している画面を変化させたときの画面の切り替わりの速さ（追従性）のことで、数値が小さいほど応答速度は速くなります。特定階調レベル間（例：0, 63, 127, 191, 255）の各応答速度の平均値をGTG(Gray To Gray)として表します。

輝度　　P48
単位面積あたりの明るさを示す度合いのことで、数値が高いほど表示画面が明るくなります。

コントラスト比　　P48
白と黒の明るさの比率を示す指標のことで、輝度が同じであれば、数値が大きくなるほど画面にメリハリが出ます。

もくじ
ご使用の前に
安全のために…
使用上のお願い
各部のはたらき
使用の準備
機能
困ったとき
付録
用語解説
さくいん

残像　　P8, P37
残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象ですが故障ではありません。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。

水平周波数／垂直周波数　　P34, P48
水平周波数：1 秒間に表示される水平線の数のことで、水平周波数31.5kHz の場合、1 秒間に水平線を31,500 回表示するということです。
垂直周波数：1 秒間に画面を何回書き換えているかを表します。垂直周波数が60Hzの場合、1 秒間に画面を60 回書き換えているということです。

スイーベル角度　　P19, P48
ディスプレイ画面を左右に動かせる角度のことです。

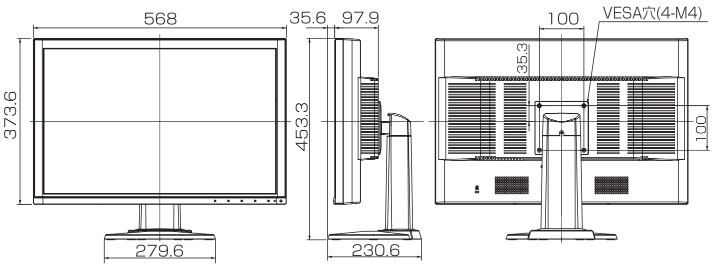
チルト角度　　P19, P48
ディスプレイ画面を前後に動かせる角度のことです。

ノータッチオートアジャスト／ NTAA（No Touch Auto Adjust）P35
コンピューターから新しい信号を受信するたびに自動的に画面を適切な状態にする機能です。

パワーマネージメント機能　　P35
コンピューターを使用しない時に本機の消費電力を低減するために組み込まれた機能です。コンピューターが一定時間使用されていない（一定時間以上キー入力がないなど）場合に、電力消費を低下させます。再度コンピューターが操作されたときには、通常の状態に戻ります。

表示画素数／解像度　　P34, P48
一般的には「解像度」と呼ばれています。1 画面あたりの横方向と縦方向の画素の数を表します。表示画素数が大きいほど多くの情報量を表示することができます。

仕様

形名			RDT241WEX(BK)
外形寸法（mm）			
液晶パネル	サイズ（表示サイズ）		24.1型（61.1cm）
	液晶方式		IPS、ノングレア（反射防止）
	有効表示領域		518.4 x 324 mm
	表示画素数		1920×1200
	画素ピッチ		0.270 mm
	表示色		約1677万色（約10億6433万色中）
	視野角		左右　178°、上下　178°（コントラスト比10）
	輝度（標準値）		380 cd/m^2
	コントラスト比		900：1
	応答速度		5 ms(GTG)＊2
	バックライト		蛍光管
PC入力	水平周波数		デジタル：31.0~94.0kHz、アナログ：24.0~94.0kHz
	垂直周波数		49.0~86.0 Hz
	ビデオ信号		デジタルRGB、アナログRGB
	同期信号		デジタル入力：TMDS、アナログ入力：セパレート同期信号（TTL）
	信号入力コネクター		デジタル入力：DVI-D（HDCP対応）、アナログ入力：ミニD-SUB15ピン
ビデオ入力＊3（PC入力コネクターと共用）			デジタル入力：DVI-D（HDCP対応＊1）
適合規格等	安全		UL60950-1、c-UL
	不要輻射		VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン、家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン
	省エネルギー基準		ー
	エルゴノミクス		ISO13406-2（準拠）
	プラグ&プレイ		VESA DDC2B
	その他		PCグリーンラベル（★★☆ 2011年度版）、J-Mossグリーンマーク、DDC/CI、Windows® 7
使用環境条件	温度		5~35 ℃
	湿度		30~80%（結露の無いこと）
電源	電源入力		AC 100 - 240 V、50/60 Hz
	消費電力	標準	95W
		通常時＊4	39.2W
		省エネモード	スリープモード時：　1 W以下（AC100 V時） オフモード時：　0.5 W以下（AC100 V時）
	電源入力コネクター		3P　IECタイプ
質量	ディスプレイ本体	スタンド含む	約 7.8 kg
		スタンドなし	約 6.0 kg
キャビネット色			ブラック
梱包状態（質量／寸法）			約 10.5 kg／640 (W)×520 (H)×245 (D) mm
チルト角度／スイーベル角度／高さ調節／縦型表示			上20°、下4°／90°／機能なし／機能なし

お知らせ

- 本仕様は予告無く変更される場合があります。
- 本機は、解像度1920×1200以外の信号を入力した場合、信号によって文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。
- 本機の有効ドットの割合は、99.9995%以上です。
- 付属の電源コードは、国内100V商用電源対応品です。
- 本機は、スタンドを取り付けた状態で各種規格要求事項を満足しています。

＊1　MachintoshでのHDCPは非サポートです。
＊2　GTG：Gray to Gray、特定階調レベル間（例：0, 63, 127, 191, 255）の各応答速度の平均値です。
＊3　DVI-D（HDCP対応）端子は、AV機器の信号タイミング（480p, 1080i, 720p, 1080p）に対応しています。
＊4　画面全体に対する面積比80%、輝度120cd/m^{2}の白ウインドウ画面時の消費電力（当社実測結果による）。

さくいん

英数字

AV機器……16
BLK SEL/▶ボタン……10,21,.23. 25
BRIGHT/▲ボタン……10,21, 23, 25
DDC 2B規格……35,46
DDC/CI……30
DDC/CI 規格……46
DPM……35,46
DVI-D端子……14,15,46
DVI-I端子……14,15,46
DVI-D—DVI-Dケーブル……4,14,15
ECO PROF.……23,29
ECO設定……23,29
ECOメーター表示……23,29
EDID……35
Macintosh……4,15
MENU/▼ボタン……10, 21,23,25
NTAA（No Touch Auto Adjust）……35,47
NO SIGNAL……35,39,40
OSD画面の構成……24
OSDの基本操作……25
OSD機能……24〜34
OSD機能一覧……26
OSD表示時間……31
OSD水平位置……31
OSD垂直位置……31
OUT OF RANGE……39
Plug & Play……35,46,48
PICTURE/◀ボタン……10,21, 23, 25
HDCP……16,48
INPUT/EXITボタン……10,23
VESA 規格……44,46,48
Windows® セットアップ情報……22

あ

アスペクト……32
アフターサービス……42
アース線……5,18
安全のために必ずお守りください……5〜8
赤色……26
青色……26
アナログ接続……14,16,20
位相……28,46
色設定……26
色温度調節……26
オートセットアップをする……21
オートセットアップ……28
オールリセット……30
オフタイマー……29
応答速度……46,48

か

外形寸法……48
回収……41
解像度……47,48
解像度切換……28
画面サイズ……27,32
画面に何も映らない……36
画素ピッチ……48
ガンマ……26
角度を調節する……18
拡大・スムージングファイン機能……35
簡易表示機能……35
各部のはたらき……10,11
言語切替……31
コントラスト……26
コントラスト比……46,48
コネクターとケーブル対応表……15
工場プリセットタイミング……34
黒点／輝点……9,37
輝度……16,48
個人情報の取り扱い……42
困ったとき……36〜42
故障かな？と思ったら……36〜40

さ

再梱包するとき……43
サイドカラー……27
残像……8,37,47
使用上のお願い……9
仕様……48
信号入力コネクター……11,48
信号ケーブル……4,14,15
信号ケーブルを接続する……14,15
使用環境条件……48
修理相談窓口……42
視野角……48
市販のアームを取り付けかた……44
垂直周波数……33,47,48
垂直位置……28
水平位置……28
水平周波数……34,47,48
水平サイズ……28
推奨信号タイミング……34
シャープネス……27
消費電力……35,48
省エネを設定する……23
省エネ電力量リセット……29
自動入力切換……30
質量……48
シースルー調節……22,29
省エネ電力量リセット……29
情報……32
接続……14,15,16
設置する……19
セットアップガイド……4
操作ロック……30,33
操作ボタン……10

た

チルト角度……19,48
ちらつく……38
テストパターン……20
適合規格等……48
デジタル接続……14,15,20
電源入力コネクター……11,17,48
電源ランプ……10,36
電源コード……4,17,18
電源自動オフ……29
電源スイッチ……10
電源を入れる……20
電源を接続する……17
電源電圧……18,48
電源プラグ……18
電源容量……17
盗難防止用ロック穴……11
同期信号……33,46

な

入力信号……33
ノータッチオートアジャスト機能……35

は

廃棄する……41
パワーマネージメント機能……35
バックライト……37
ピクチャー切換……27
ピクチャーモード……27
ピクチャーリセット……27
表示色……38
表示画素数……35,47,48
表示がおかしい……37
表示されない……36
ビデオ信号……48
付属品……4
付録……43〜48
ブライトネス……26
ブラックレベル調節……26
フル……32
ベーススタンド……4,13,43
本体正面……10
変換アダプター……14,15
保証とアフターサービス……42
保証書……4,42

ま〜わ

ミニD-SUB15ピン……4,11,14,15
緑色……26
ユーザーメモリー機能……34
有効表示領域……48
用語解説……46,47
リアル……32
リサイクル……41
ロックの解除……31

三菱電機株式会社
京都製作所　〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1番地

AW-P1207B